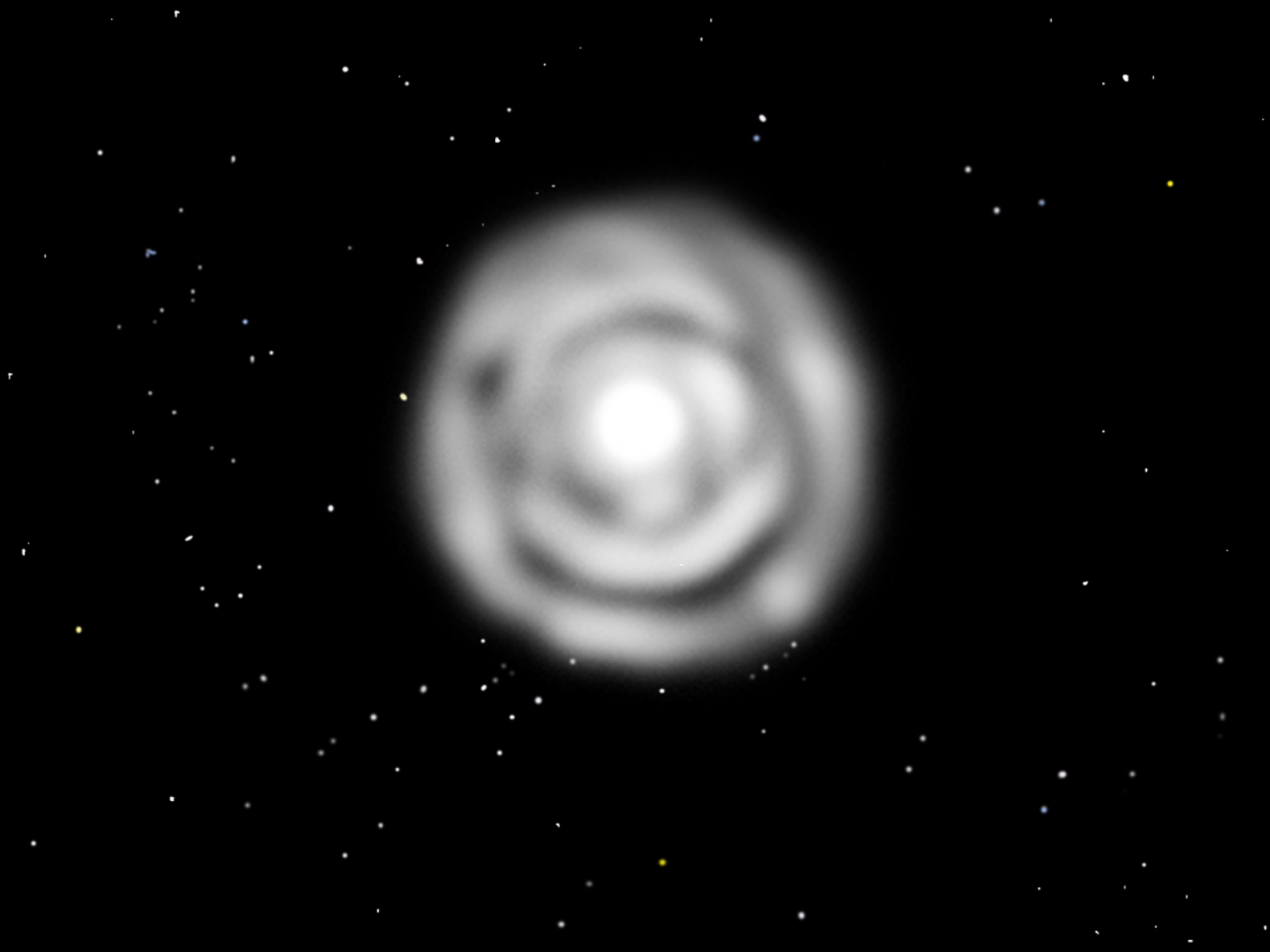


無限に広がる  
大宇宙……



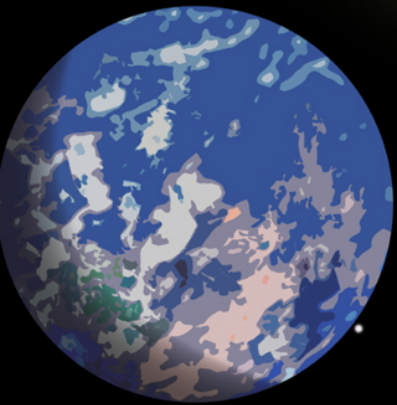




突然 巨大な彗星が  
太陽系を貫くように  
出現しました

サーバル彗星と  
のちに呼称される  
その大彗星通過の  
多面的衝撃により

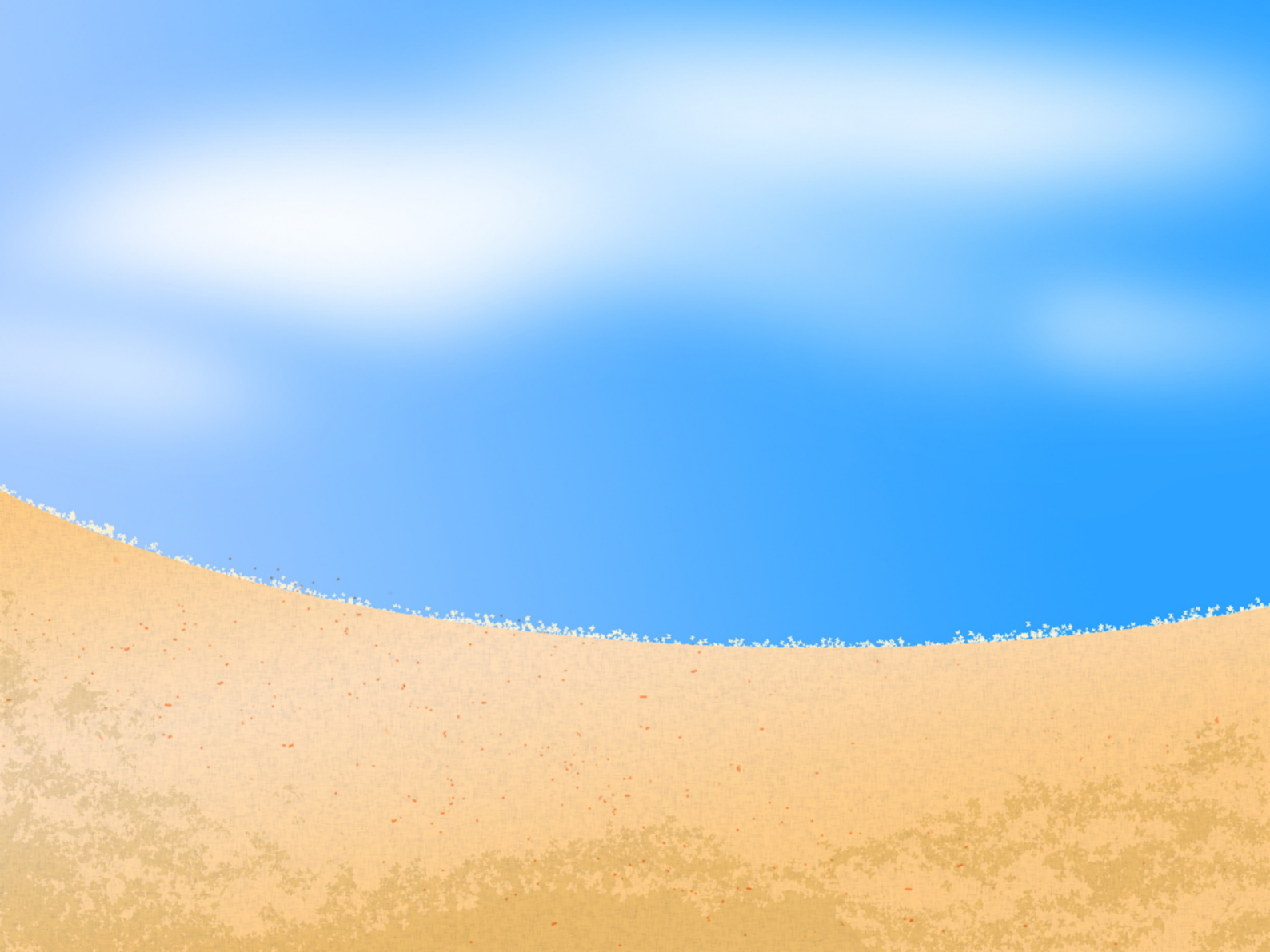
地球では時間軸とか  
異次元とか そーゆー  
方面において 著しい  
変化が生じた模様です



～けも○フレンズ～  
かばんちゃんと快樂ちほー



18禁



行けども行けども  
ただ草原が続きます

ひねこびた  
木の一本さえ  
どこにも  
見当たりません

もしかして  
アフリカのサバンナって  
こんな感じなのかも……

つい先ほど  
「生まれたばかり」の  
少女は ぼんやりと  
つぶやきました



しかし  
サバンの  
ことは  
ともかく

少女はどうも  
先ほどから  
大切な何かを  
置き忘れて  
きたような……

そして  
会うべき誰かと  
会えなかった  
ような……

そんな不安を  
しきりと感じて  
いたのでした

でも具体的には  
どうしても思い  
あたりません





あっ…

と 思わず  
少女は声を  
上げました

前方に 初めて  
緑のかたまりが  
出現したのです

あれは確かに  
木々の  
梢でしょう

ようやく  
日陰で休め  
そうです  
少女は足を  
早めました





かなり  
大きくて  
深い森です

周りに**小さな池**も  
点在していますが  
飲用にはどうも  
不向きなようです

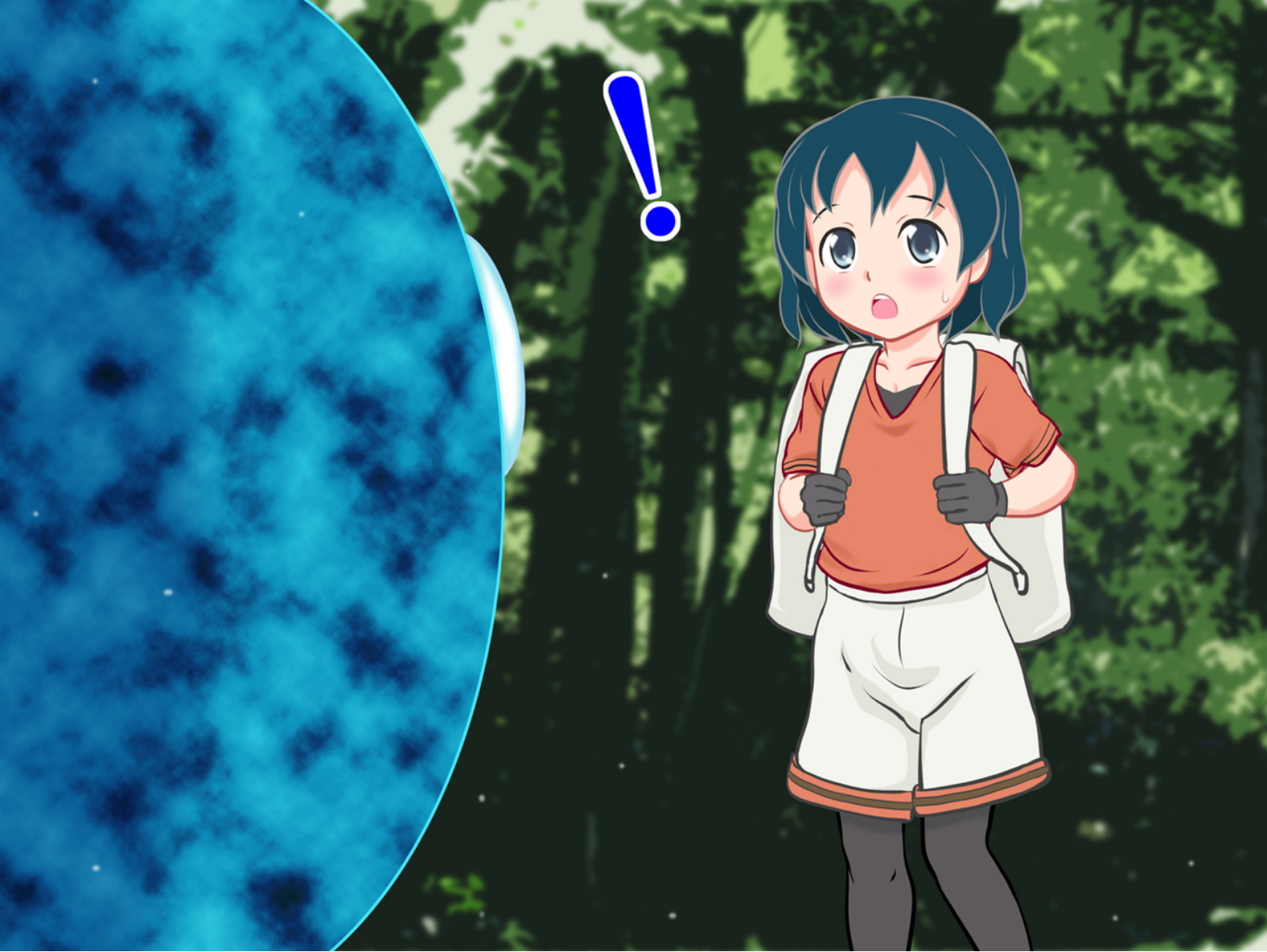
奥に行けば  
**わき水**が  
あるかも……

**少女**は  
森の中へ  
入って  
みることに  
しました











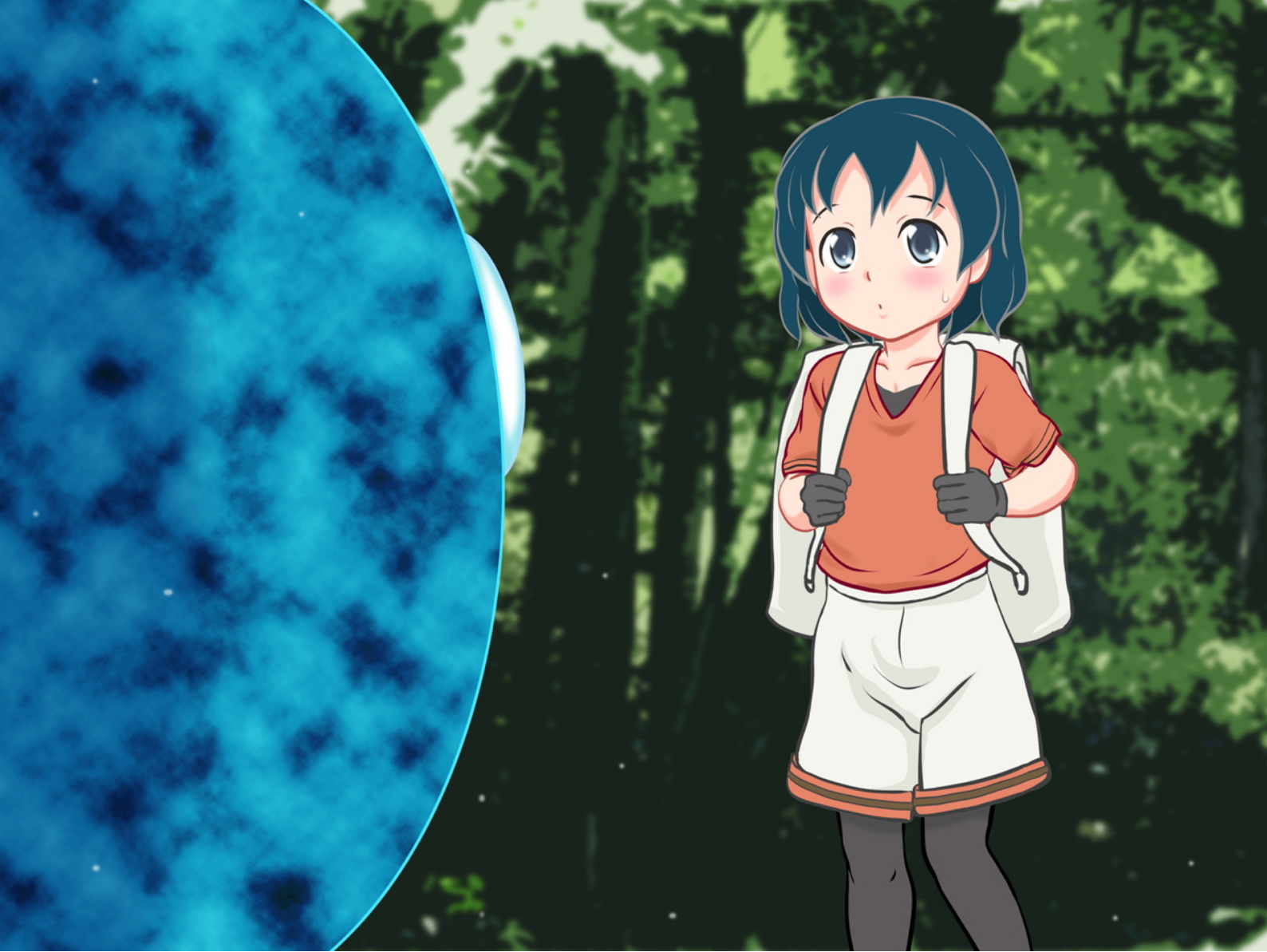
よじろ  
お嬢ちゃん

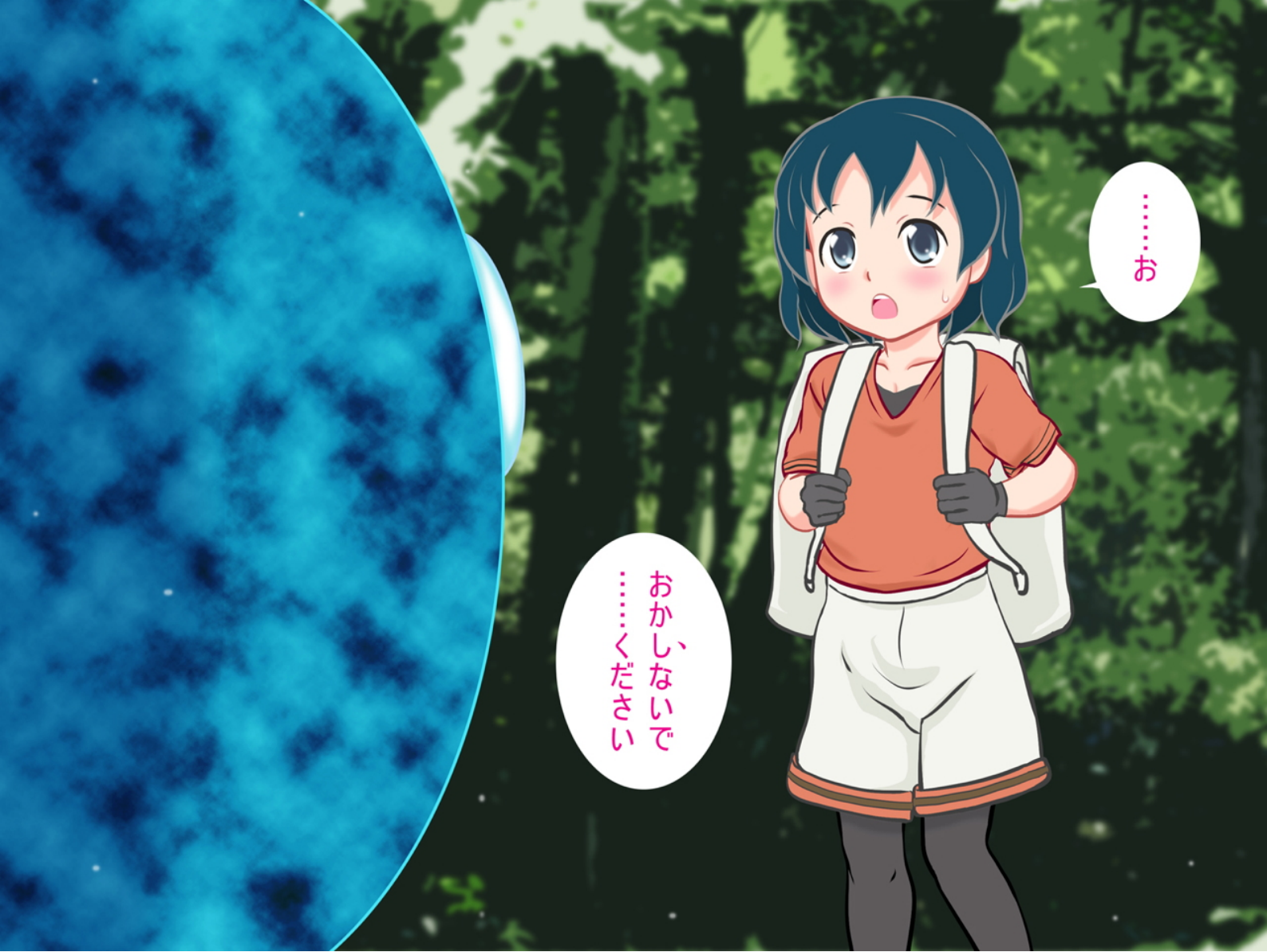
出くわしたのは  
目玉のような巨大な  
生きものでした



こ…  
こんにちは…

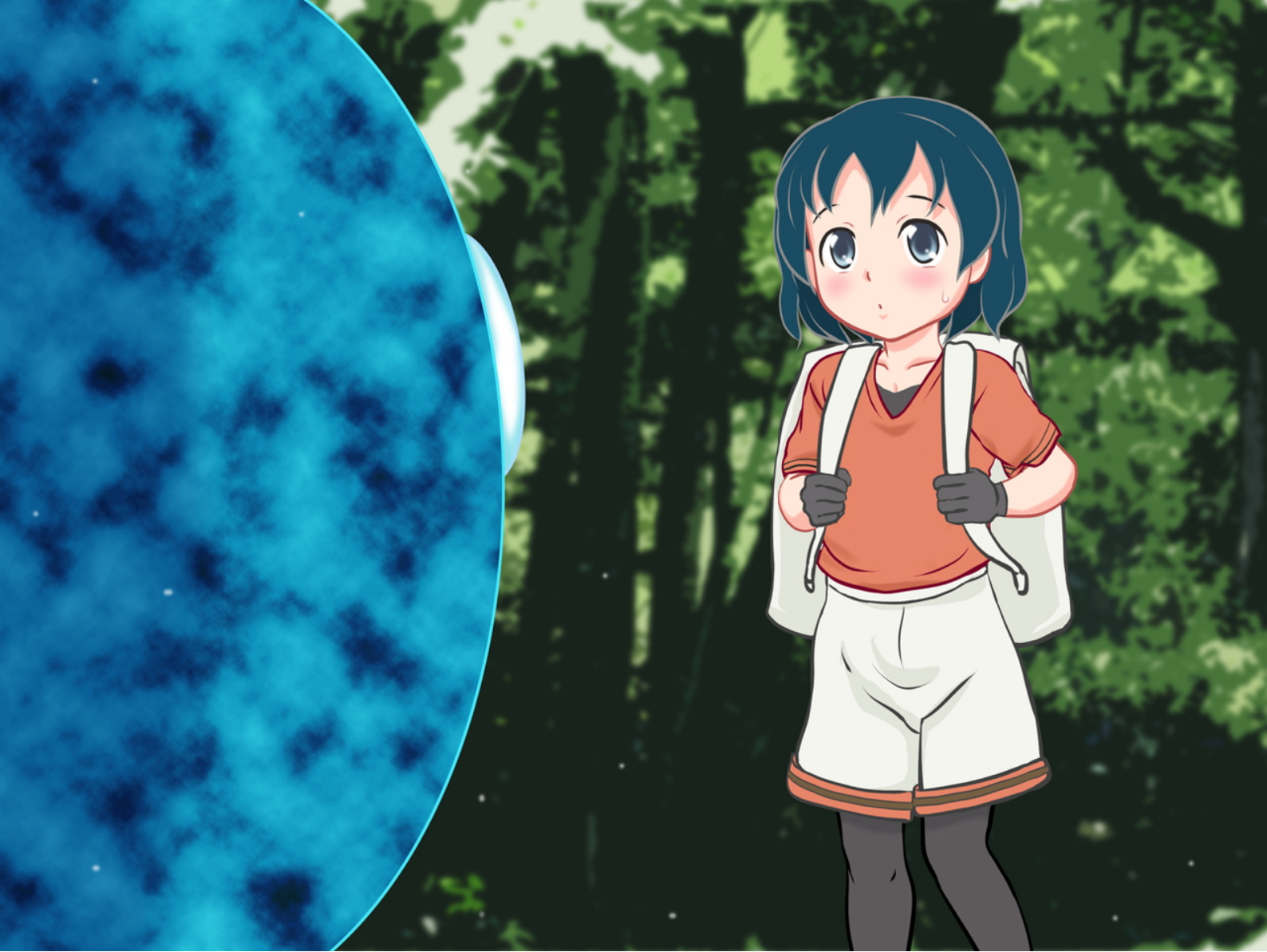
犯しちゃうぞ  
♪

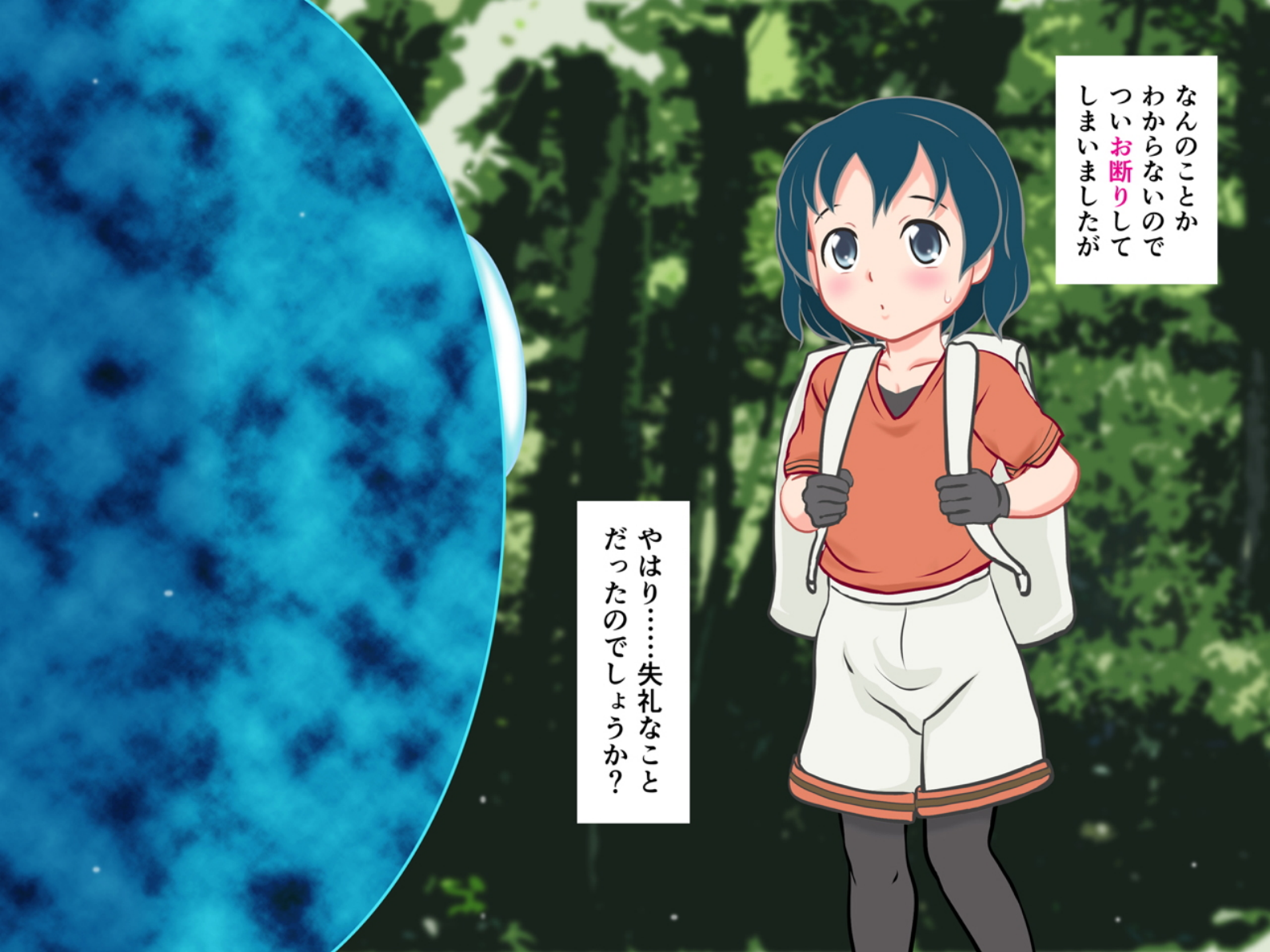




……お

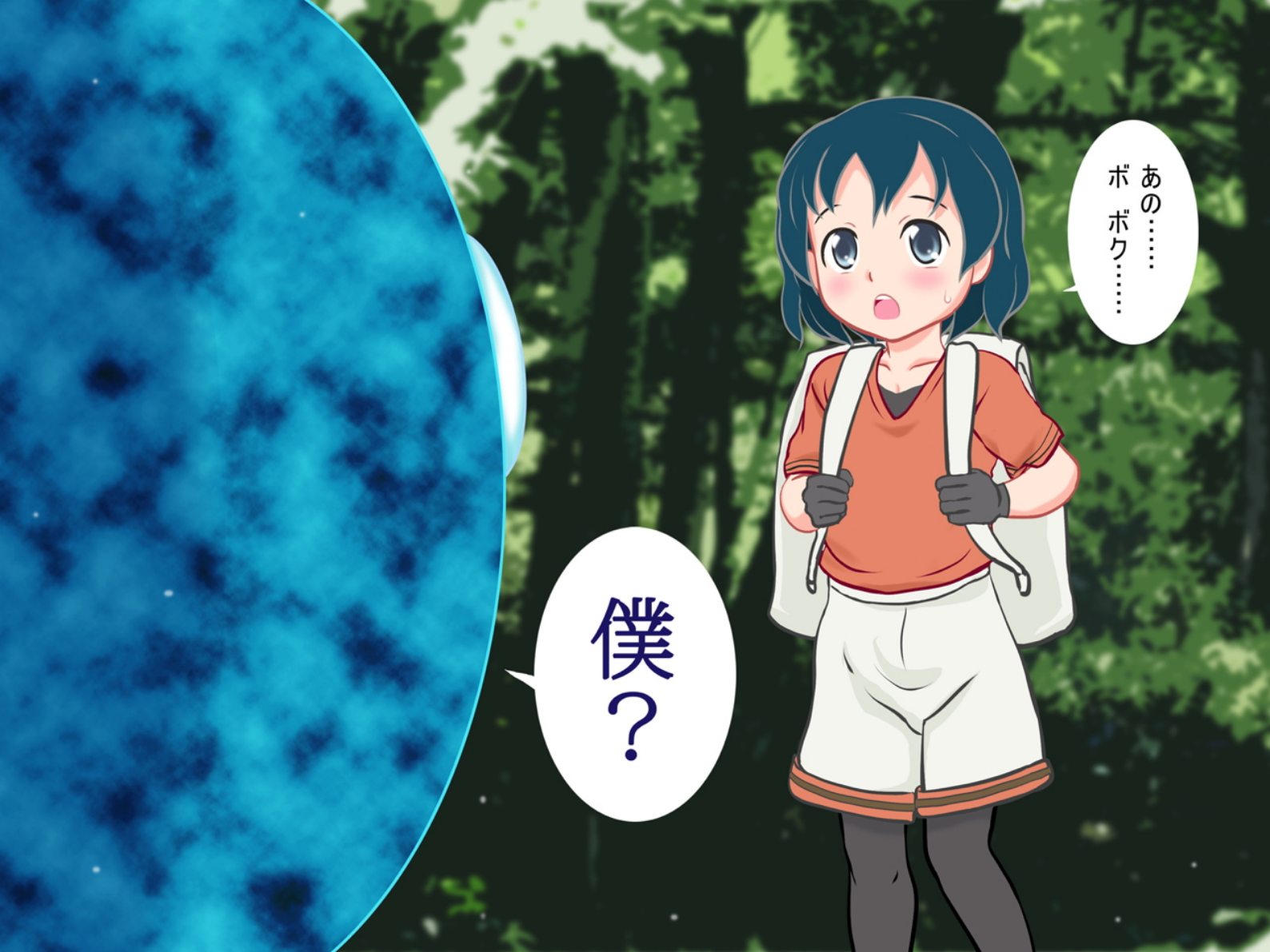
おかしいで  
……ください





なんのことか  
わからないので  
ついお断りして  
しまいました

やはり……失礼なこと  
だったのでしょうか？



僕？

あの……  
ボボク……



おいらは  
見てのとおり  
の  
しがない  
セルリアン  
だが  
……

おめえ  
だったのか？  
雄<sup>オス</sup>

え？  
ええつと…

思わず  
まよって  
しまう  
少女でした



まあいい  
確かめれば  
すむことだ  
げへへ……

と 下卑た  
笑い声を  
立てながら  
セルリアンが  
少女の両目を  
凝視します



あ  
あれ…？

からだ…が…  
うごかない…

では  
拝見させて  
もらうぜえ  
…  
…

ひひひ…

フ…





な...な  
な...な

ガクガク...

小っちゃい  
おま〇〇を  
かくにーん♪

つるつるだなあ〜





知りたいか？  
それは――

な　なん　で  
こ　ん　な　こ　と　を　さ

ーうだっ♪

パ  
ツ  
ツ







あ……わ  
わ……わ……

プルプル……

胸も見事に  
ぺったんこ  
だねえ♪

くらくらくらおほ



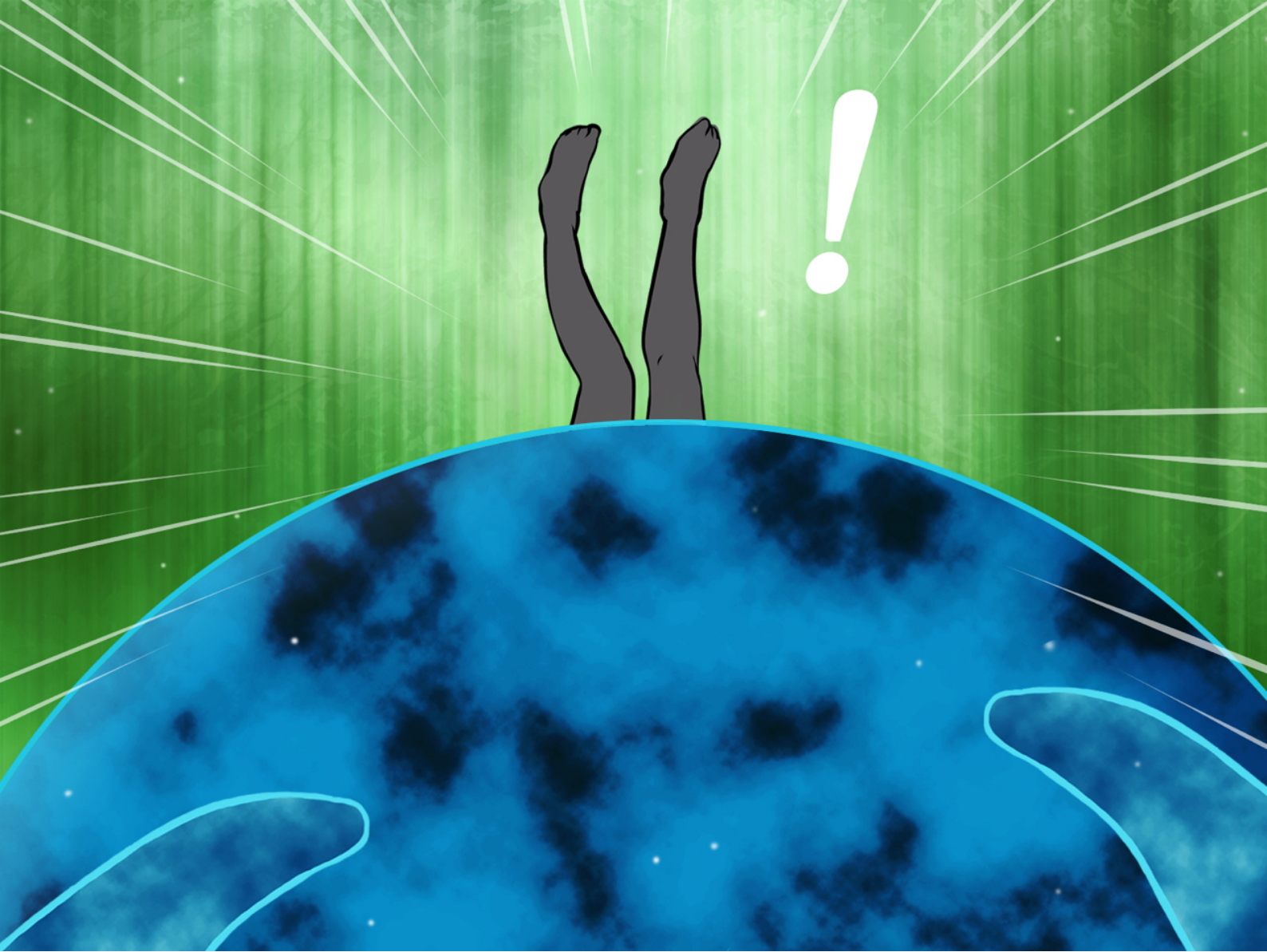
…さあ  
おいらの体内へ  
ご招待だ……

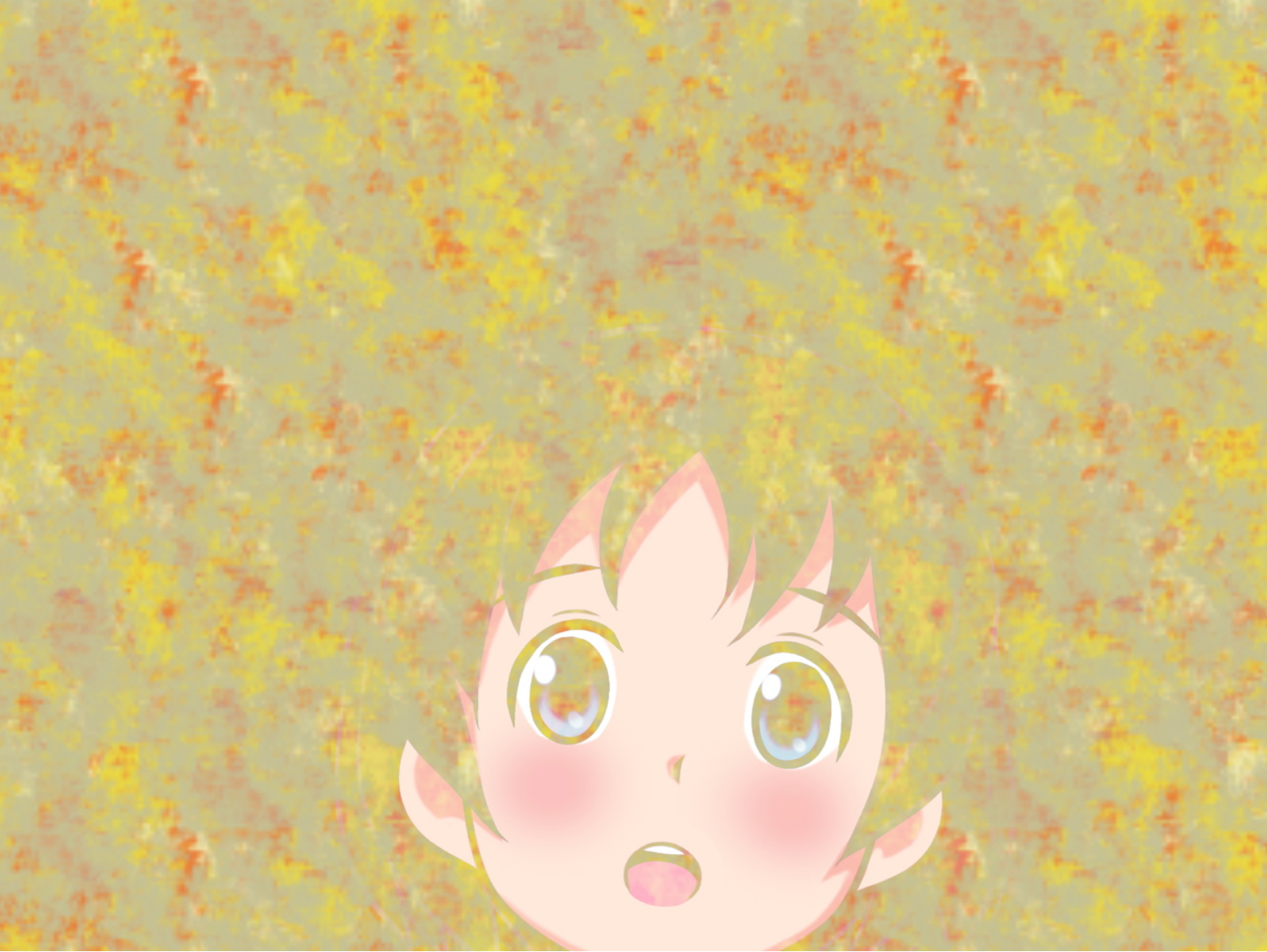
おっと

そのかばんと  
靴は置いていけよ？

触りたくない…



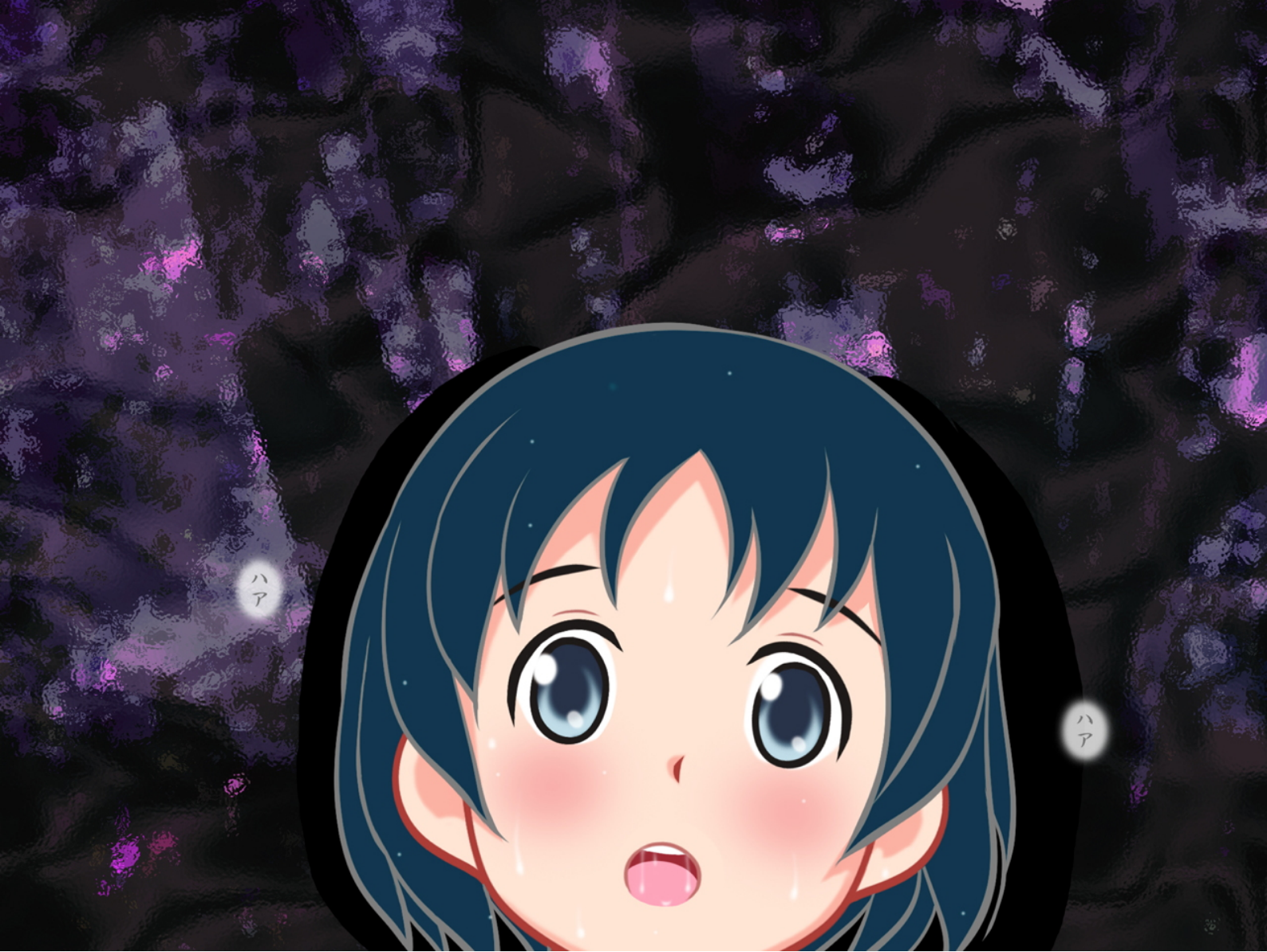




……ふと  
少女は目を  
開けました

少しばかり…  
眠ってしまった  
ようです……





妙にけだるく  
からだ中が  
ほてっている  
感じでした

空気よりも濃く  
水よりもうすい  
何かで 周囲は  
満たされています

ハア

……あれ？  
ボク……  
なんで……？

ハア







声を  
.....

でも  
どうして

ハア

ハア



ちよ…

ポ ボク…  
なんてかっこう  
してるんですかあ！

我に返った  
少女は叫び  
ました

相変わらず  
体はピクリとも  
動きません

相変わらず  
体はピクリとも  
動きません



よう♪

目が覚めたかあ？  
げへへへ……

と 「天井」から  
くぐもつたような  
セルリアンの声が  
降ってきました

あらためて少女は  
自分が「飲み込まれた」  
ことを思い出します



おめでとう♪  
たった今 嬢ちゃんは  
生まれ変わったんだぜ♪

え？

いやゝ  
同じ**犯す**なら  
フレンズよりも  
**人間の**ほうが  
いいからねえ♪

ハア

ハア

.....

ふれんず？  
何のことでしょう  
少女には  
わかりません……

そして  
目覚めてからの  
体のほてりの  
原因も……



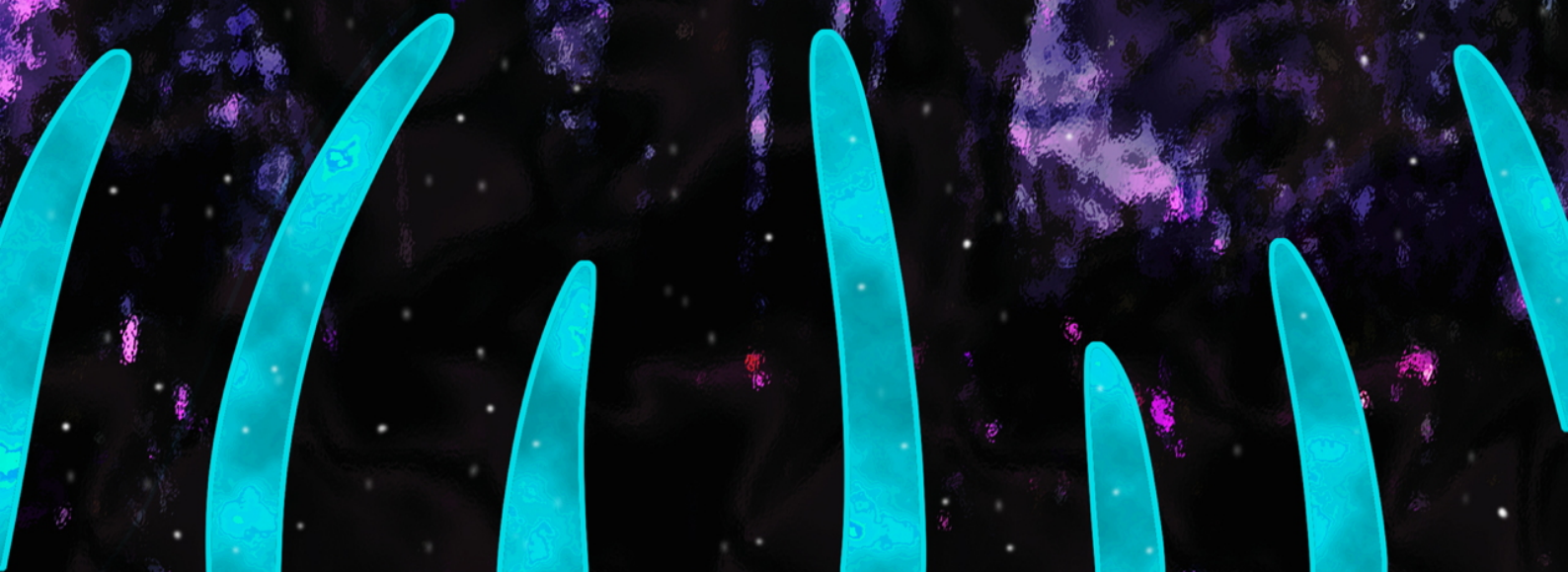
動物の体にも  
戻ったから  
「本能」が  
疼いてるのさ

ヒトも含めて  
動物の本分は  
生殖だからな

察したように  
セルリアンが  
解説します

# ザロリ

だから  
おいらに  
まかせとけ  
って♪









……それ  
な……に……？

ハア

ハア

ハア

おいらの  
ペニスたちさ！  
いいかげんに  
察しろって♪

ペニス……

初歩的な  
性の知識なら  
少女は一応  
心得ています

それに  
自分でもちよつと  
信じられないことに  
彼の言う「本能」が  
抑えられません  
……………

ハア

ハア

ハア

ハア

ボ…………ボク  
なんかでも  
いいのかな  
…………？





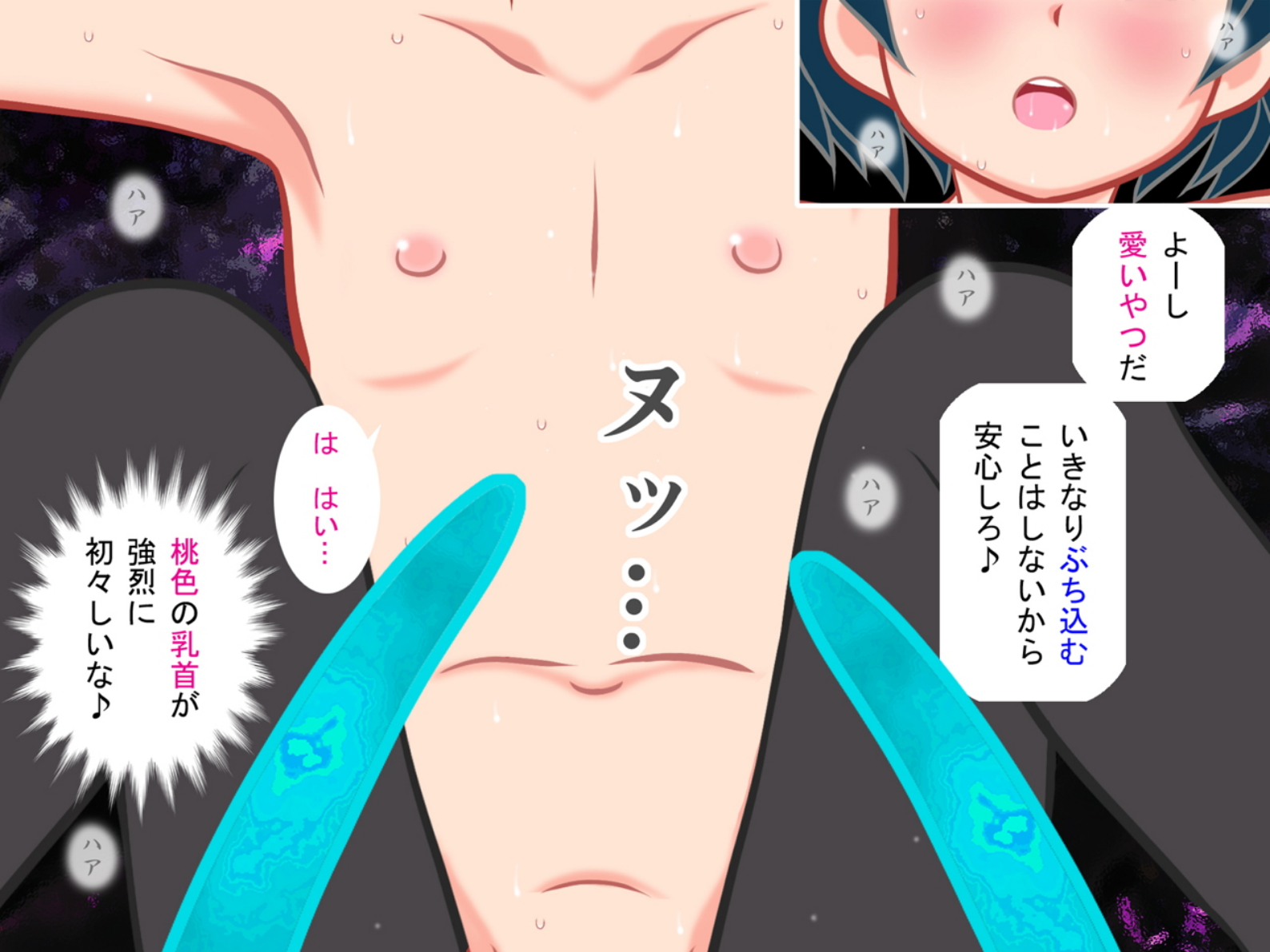
よ よろしく  
おねがいします  
.....

あ あの  
それでは  
.....

ハア

ハア

ハア



よし  
愛いやつだ

いきなりぶち込む  
ことはしないから  
安心しろ♪

ヌツ  
...

はい...

桃色の乳首が  
強烈に  
初々しいな♪

ハア

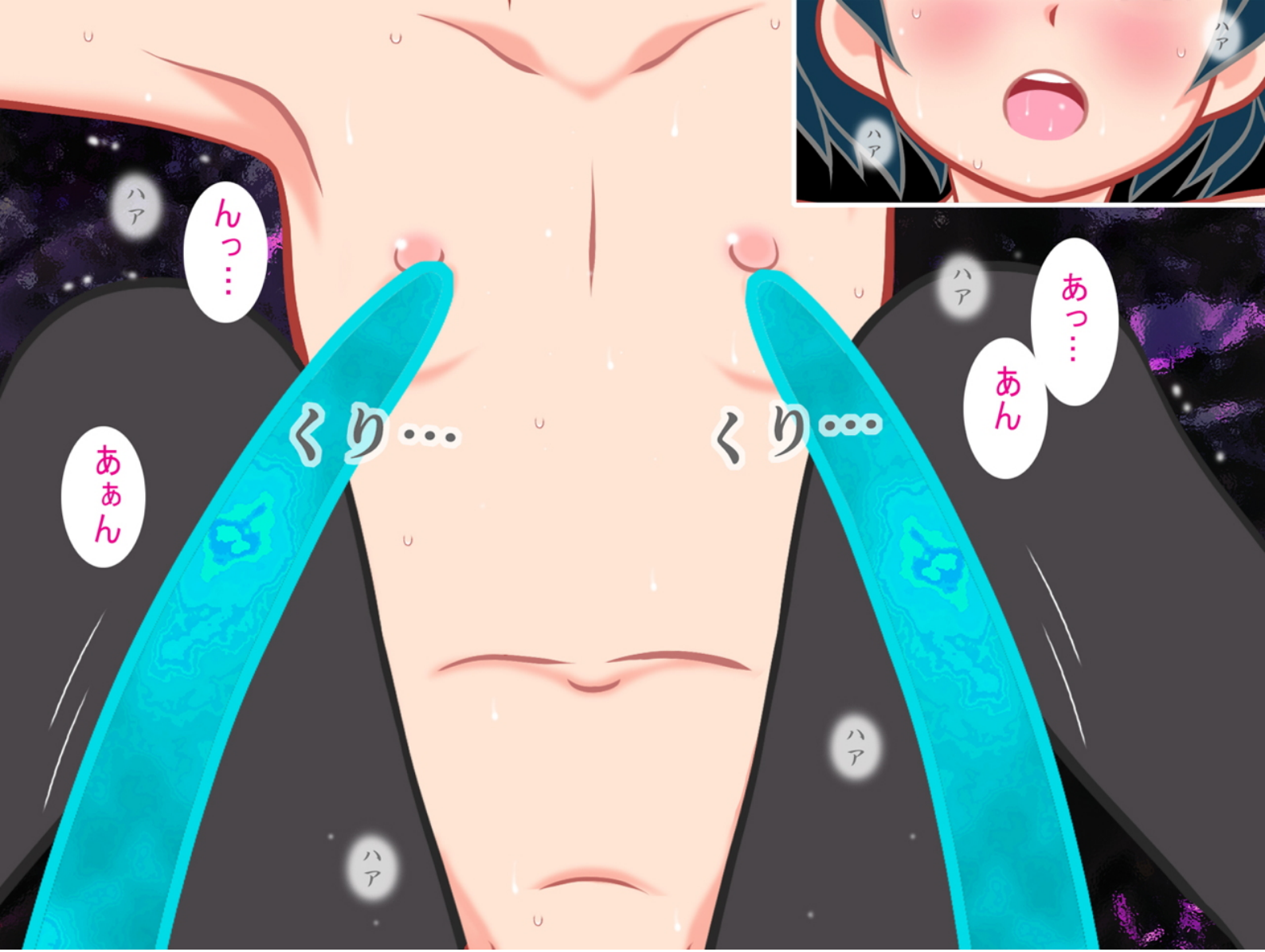
ハア

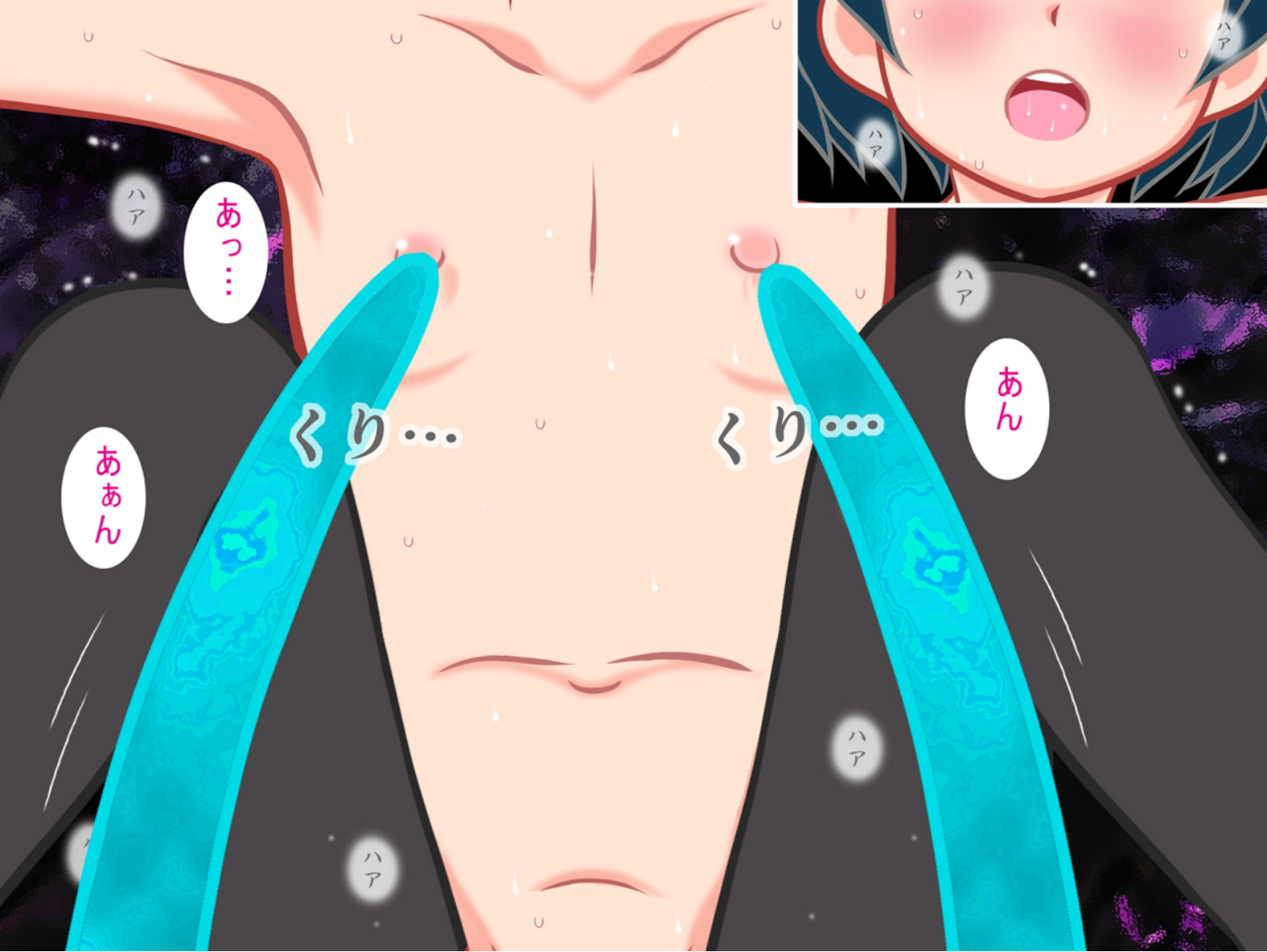
ハア

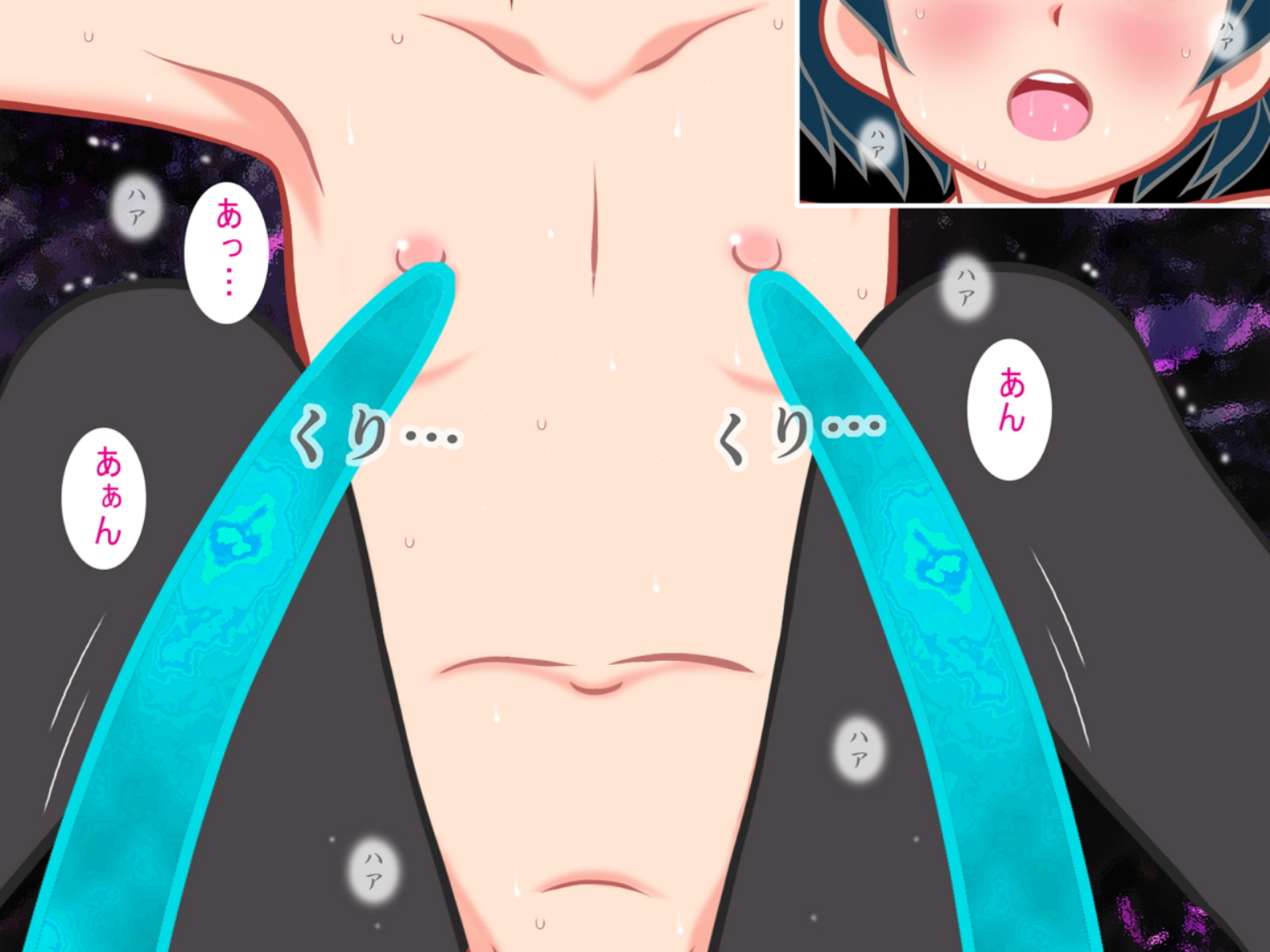
ハア

ハア

ハア







あっ...

ああん

くり...

くり...

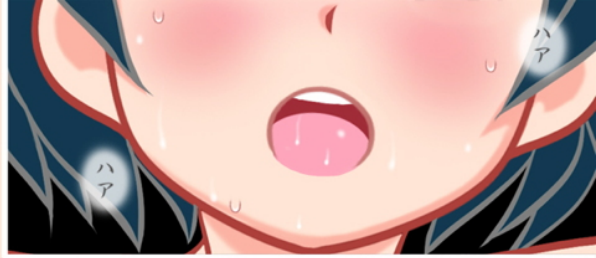
あん

ハア

ハア

ハア

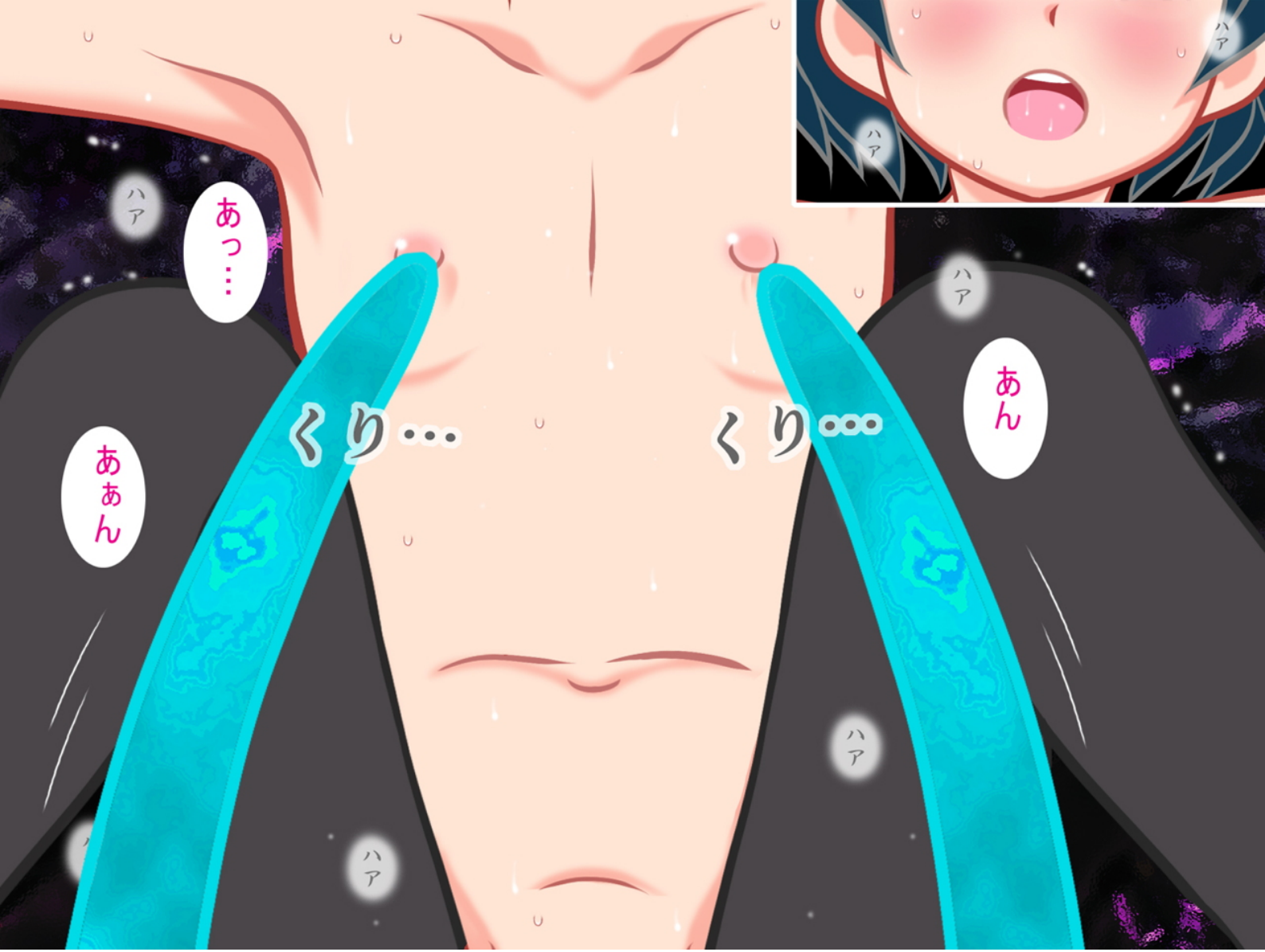
ハア

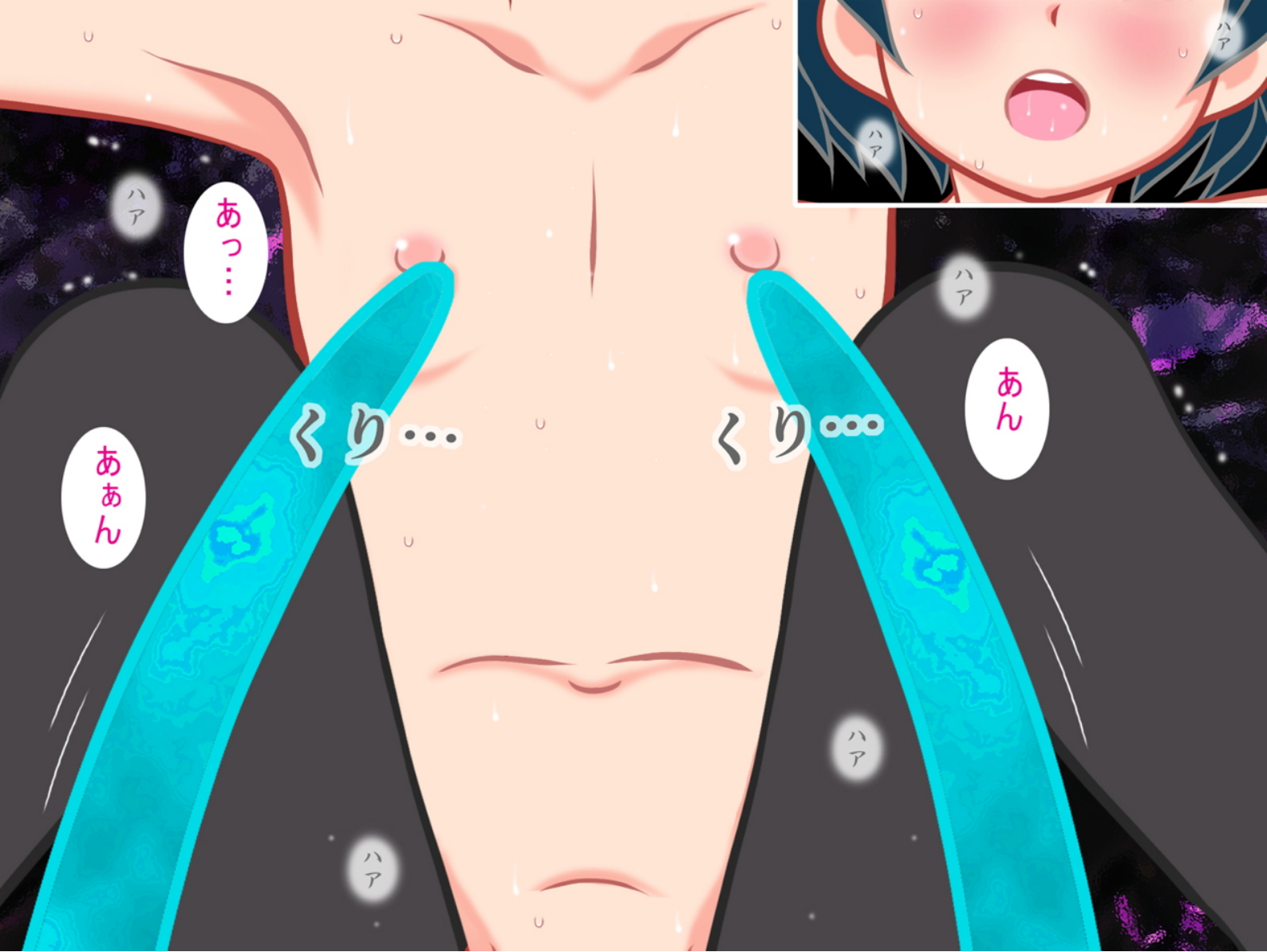


ハア

ハア







ハア

あっ…

ハア  
ハア

ハア

あん

くり…

くり…

ああん

ハア

ハア



あつ...

あん

ああん

くり...

くり...

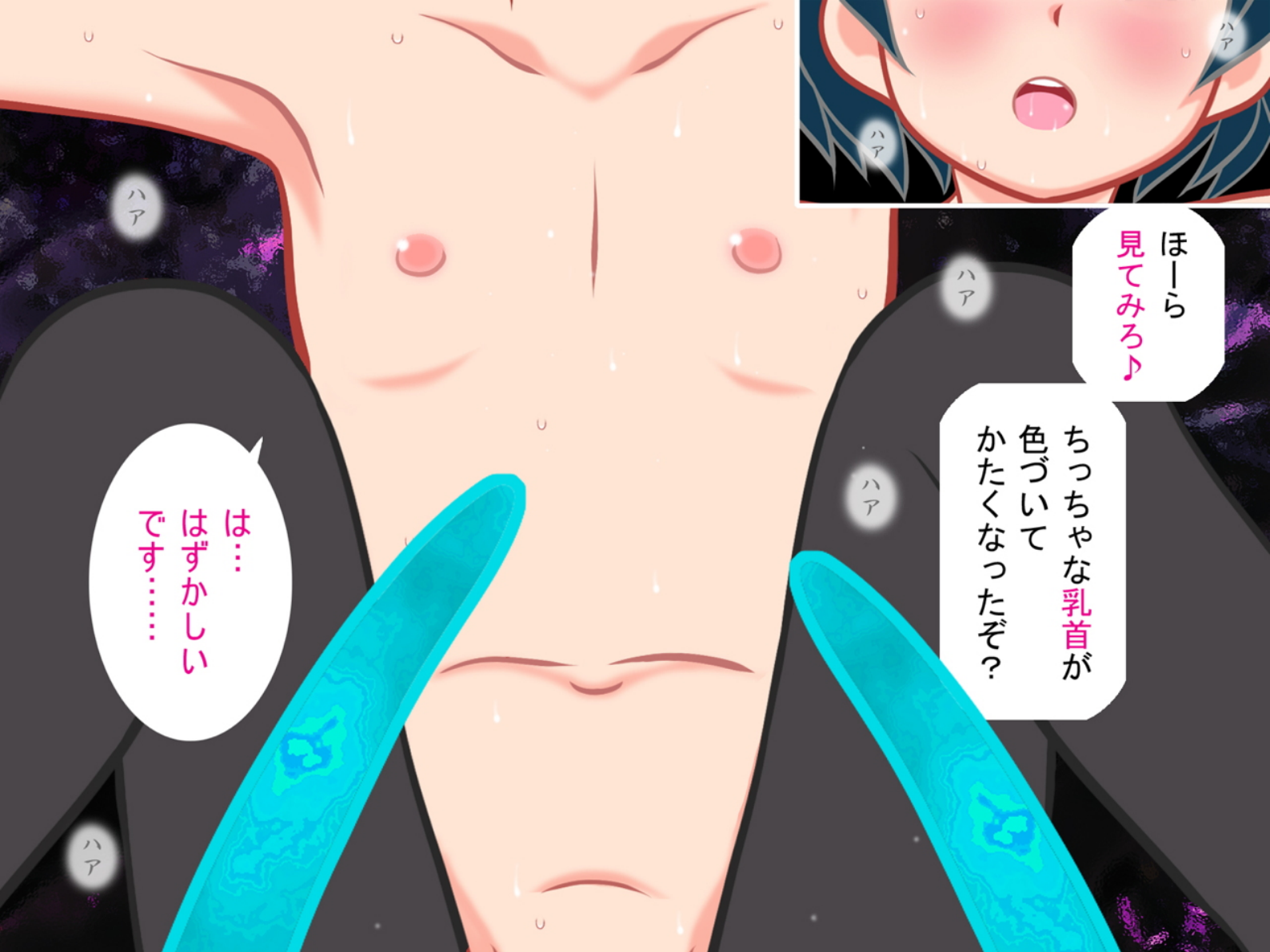
ハア

ハア

ハア

ハア





ほーら  
見てみる♪

ちっちゃな乳首が  
色づいて  
かたくなったぞ？

は…  
はずかしい  
です……

ハア

ハア

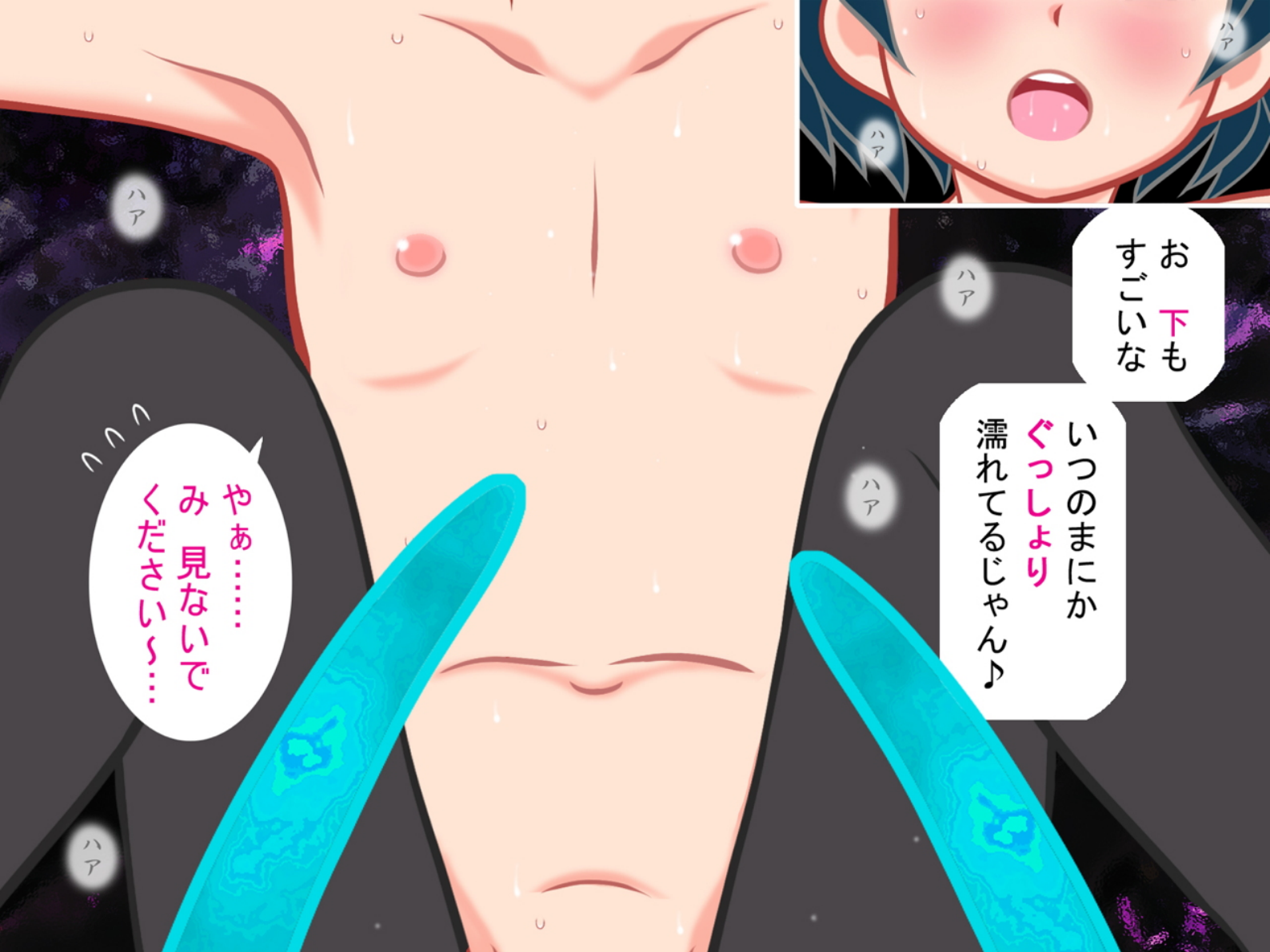
ハア

ハア

ハア

ハア

ハア



お下も  
すごいな

いつのまにか  
ぐっしょり  
濡れてるじゃん♪

やあ……  
み見ないで  
ください……



いーや  
見るっ！

うひよお〜♪  
実においしそう  
じゃないか♪

たっ……  
食べないで  
ください〜……

ハア

ハア

ハア

ハア

ハア



食べないよ♪

ハア

いたずらなら  
するけどな♪  
ほくれほれ♪

ひゃうんっ  
あっあう…っ

ぐちよ  
ぐちよ

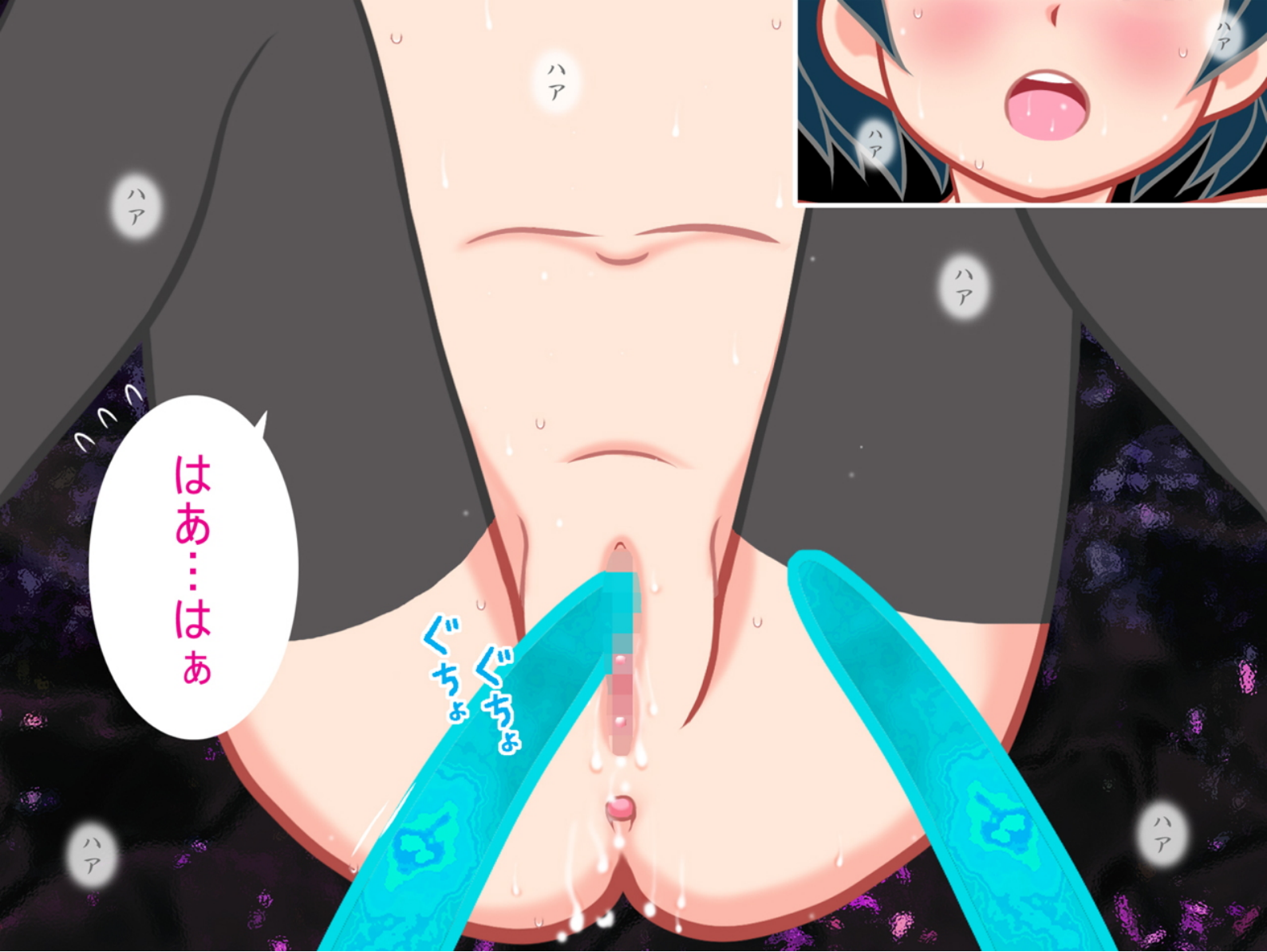
ハア

ハア









はあ...はあ

ハア

ハア

ハア

ハア

ハア

ハア

ハア

はあ  
はあ







あ……  
あの……  
すみません

ん？ どうした？  
感じないのか？

いえ…

とっても  
感じています  
…で…でも

その…なかなか  
“そーにゅー”  
しようとなさら  
ないので…

やっぱり…  
ボクではだめ  
なんですか…？

ハア

ハア





はなから  
レイプする気満々の  
セルリアンでしたが

いやいやっ  
そんなこと  
ないぞ！

こんなにもいじらしく  
涙目で求められようとは  
：想定外にもほどがある  
というものです

お……お前の  
おま〇こが  
可愛かったから  
ちよつと遊んだ  
だけだ！



よーし  
望みどおり  
ぶち込んでやる

そのまま  
あお向けに  
なれ！

セルリアンは  
少し拘束を  
ゆるめました

はいっ  
こころう  
ですか？





ハア

ハア

ハア

ハア



あ の...

ん...ん...ん...

ハア

ハア

ハア



おおう

ハア

ハア

ハア

ハア



ハア

ジュル……

ハア

ハア

ハア



あ

ハア

クチユ...

ハア

ハア

ハア



つあ  
:  
あ

ハア

ツプ...

ハア

ハア

ハア



ハア  
クチユ...

ハア

ハア

ハア









つあ  
: ああ

ハア

ツプ...

ハア

ハア

ハア



ハア

クチユ...

ハア

ハア

ハア





!

ゴクッ!

ジュッ!

ぬおっ

ハア

ハア

ハア

ハア

くっ くそ…  
早まったぜ！  
な なんて…

あ…これが  
男のひとの  
しゃせい  
なんですね？  
ありがとうございます  
ございます

うるせええ  
ええ！！！！

セルリアンは  
苛立っていました  
**ぶち込んでやると**  
宣言しておきながら

実際にやったのは  
愛撫と**“横もれ”**  
なのです

まるで**少女**を  
いたわるかの  
ように――

こ…  
今度こそ  
本気出す  
からな…!!

ああ 体位  
を変える！

えっ …その  
おち○ちんに…  
寄りかかるんで  
すか……？

でははい  
では—





しいここれいれうででか?

うん

ハア

ハア

ハア



一方  
少女は少女で  
不安でした

自分の知識によれば  
せつくすは「成功」  
したはずなのに

明らかに相手かれが  
不満そうだから  
です

やっぱり…  
ボクではだめ  
なのかな…？

ハア

ハア

ハア

ハア





その時でした——



なななんですか  
あの音は……？

とつぜん  
外から激しい  
衝撃が伝わって  
きたのです

あー  
うん……

山が 爆発  
しやがったな  
……

やまっ？

少女はおどろき  
且つ混乱しました  
この周囲に  
山など無かった  
はずです

あー たしかに  
お前は気づか  
なかつたろうよ

達観したような  
口調でセルリアンが  
つづけます

あの山は おいらが  
お前を呑んだと同時に  
出現したからな

えっ……？



ハア

そんな  
奇怪な事が  
あり得るの  
でしょうか

と……  
とにかく

はやく逃げた  
ほうが……

いや……

ハア

ハア



ゴゴゴゴゴゴ

……その  
必要はない

あの山は  
お前を迎えに  
来たんだ……

迎え……に？

ああ……  
そもそも  
おいらはな



それから  
ずっと

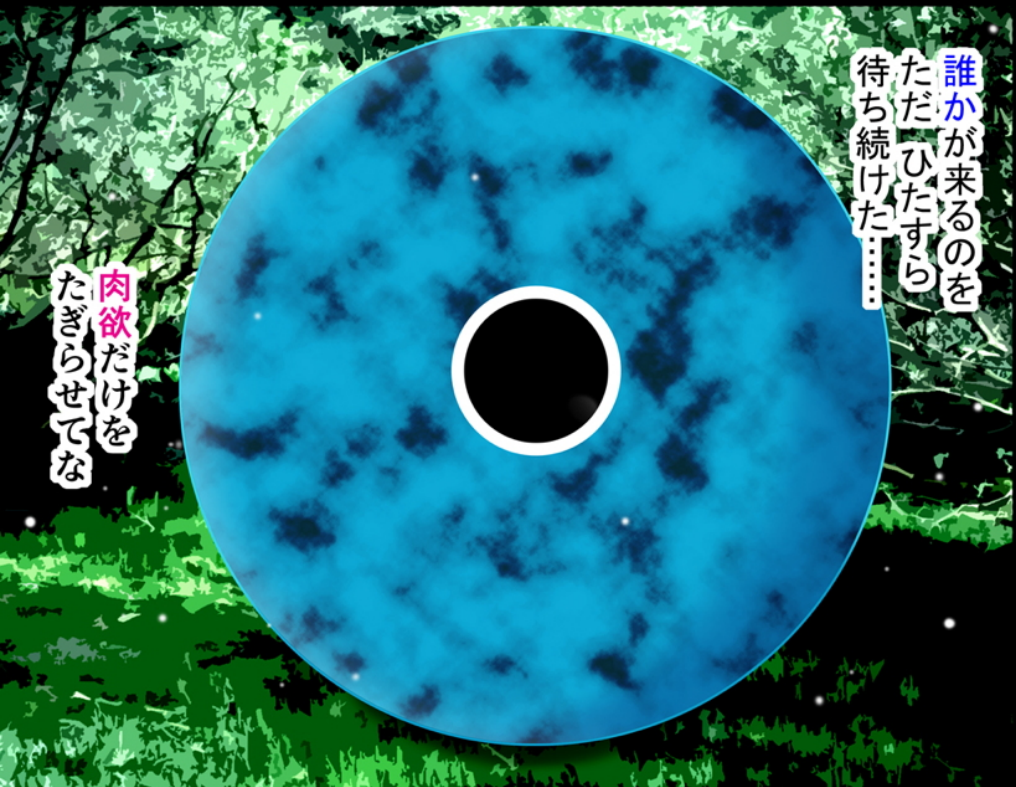
朝も昼も  
夜も……

何日も  
何十日も

誰か来るのを  
ただひたすら  
待ち続けた……

肉欲だけを  
たぎらせてな

ふと  
気がついたら  
森に こうして  
佇んでいたんだ



……うん  
いまようやく  
わかったよ

おいらは

いや……

おいらと  
この森は……

おめえを……  
嬢ちゃんを……

ハア

ハア



とおせんぼするため

生まれてきたんだ



だから……

いやです！

どこにも  
行きたくない！

こわいです  
ボクは  
ボクは……

ここで あなたと  
いっしょに  
いたい……っ！

……  
うれしいねえ  
嬢ちゃん

ハア

ハア

ハア

だけどなあ  
思い出してみんなだ  
嬢ちゃん

ここまで来るとき

うしろに何か……  
大事なもんを  
置き忘れて来たような

そしておなじく  
大事なだれかと  
会えなかったような

そんな気に  
ならなかったか？

嬢ちゃんは  
本当は戻りたいんだ  
戻って それを  
確かめたい……

そう感じて  
るんじゃないのか  
……？



でも  
でも  
ボクは  
……

グス…

ハア

ハア

ハア

ハア

ゴポ…

ゴポポ…

ま おいらも  
このまま帰す  
つもりはねーが  
せーの



ハア

ハア

あつ

パキ

これが最後だ！  
おいらの生きた  
あかしを…っ！

ハア





ボ…  
ボクもっ…!!

グス……

「あなたに出会えた  
あかしを！」  
そう叫ぼうとした  
少女の声は……


ハア

ハア



潜り込んできた  
ペニスによって  
封じられました





そして

ソックスが消え  
一層 **あらわ**と  
なった**性器**も



初めての——  
、、  
本物の**挿入**  
インサート  
に  
さらされたのです



ウウ  
.....  
っ!

瞬間——  
するどい痛みが  
走りましたが



ハアハア  
ああ……

やがて少女の**下腹部**に  
得も言われぬ**悦び**が  
わいてきました……







おらに深く

ハア

ハア

ハア

ウ  
ウ  
ウ



ぢゅゅゅ  
ぢゅるっ!

んっ  
んっ  
んっ  
っ!

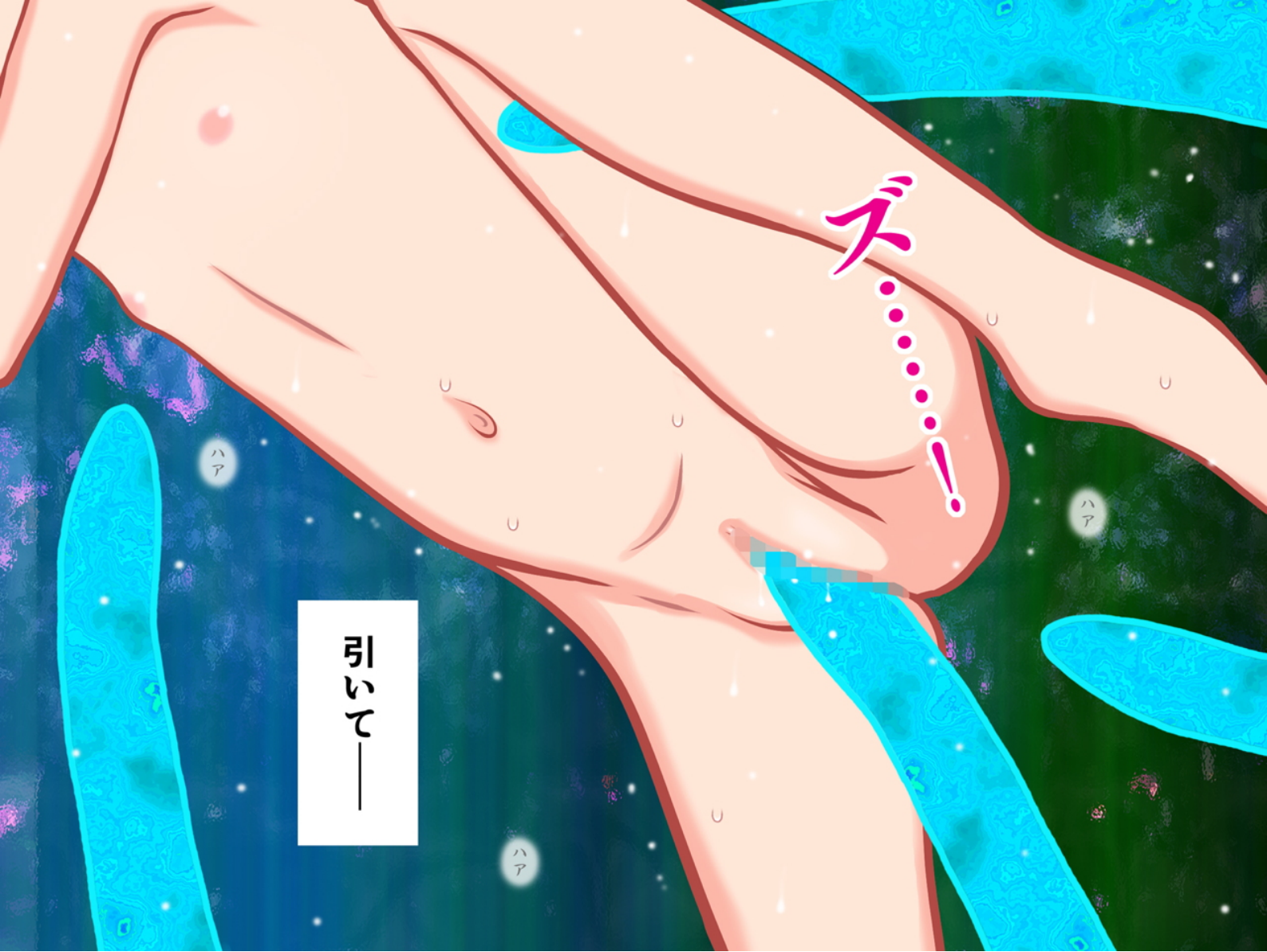
少女は 口中の  
ベニス  
亀頭をはげしく  
しゃぶることで  
応えます

ハア

ハア

ハア





引いて——

ハア

ハア

ハア



ズンッ!

突く!

ハア

ハア

ハア

U

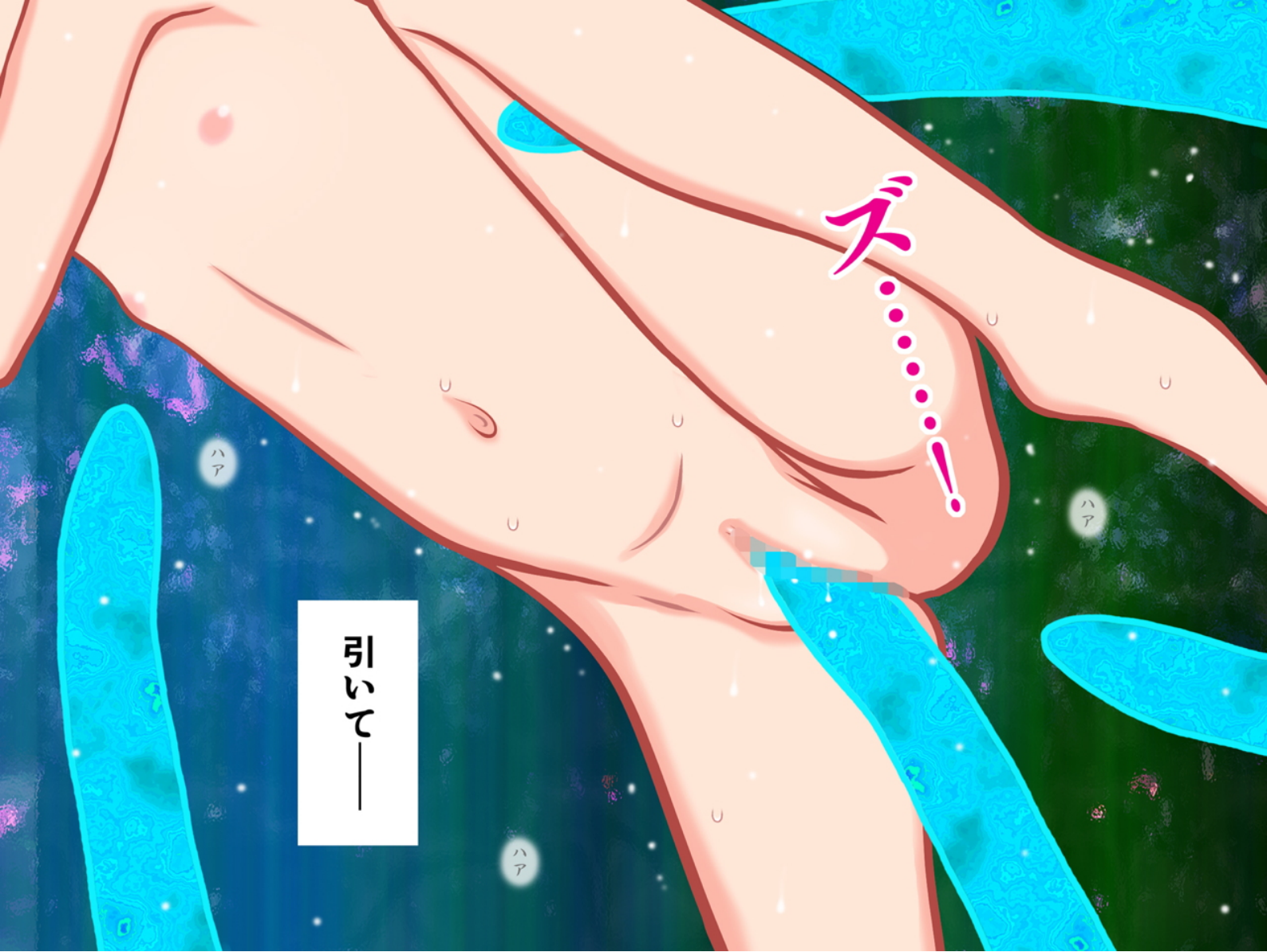
U

U

U

U

U



引いて——



ズンッ!

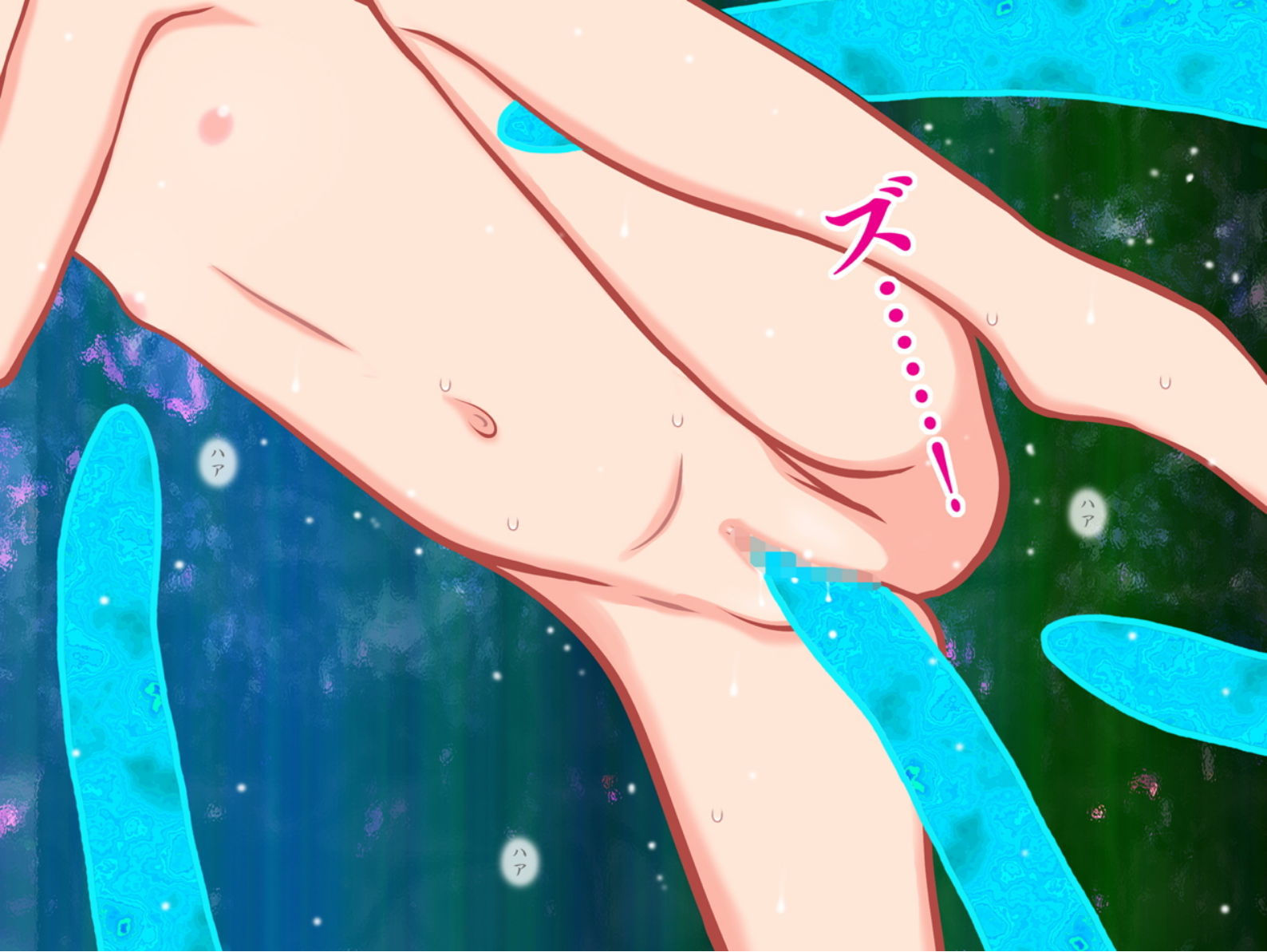
突く!

ハア

ハア

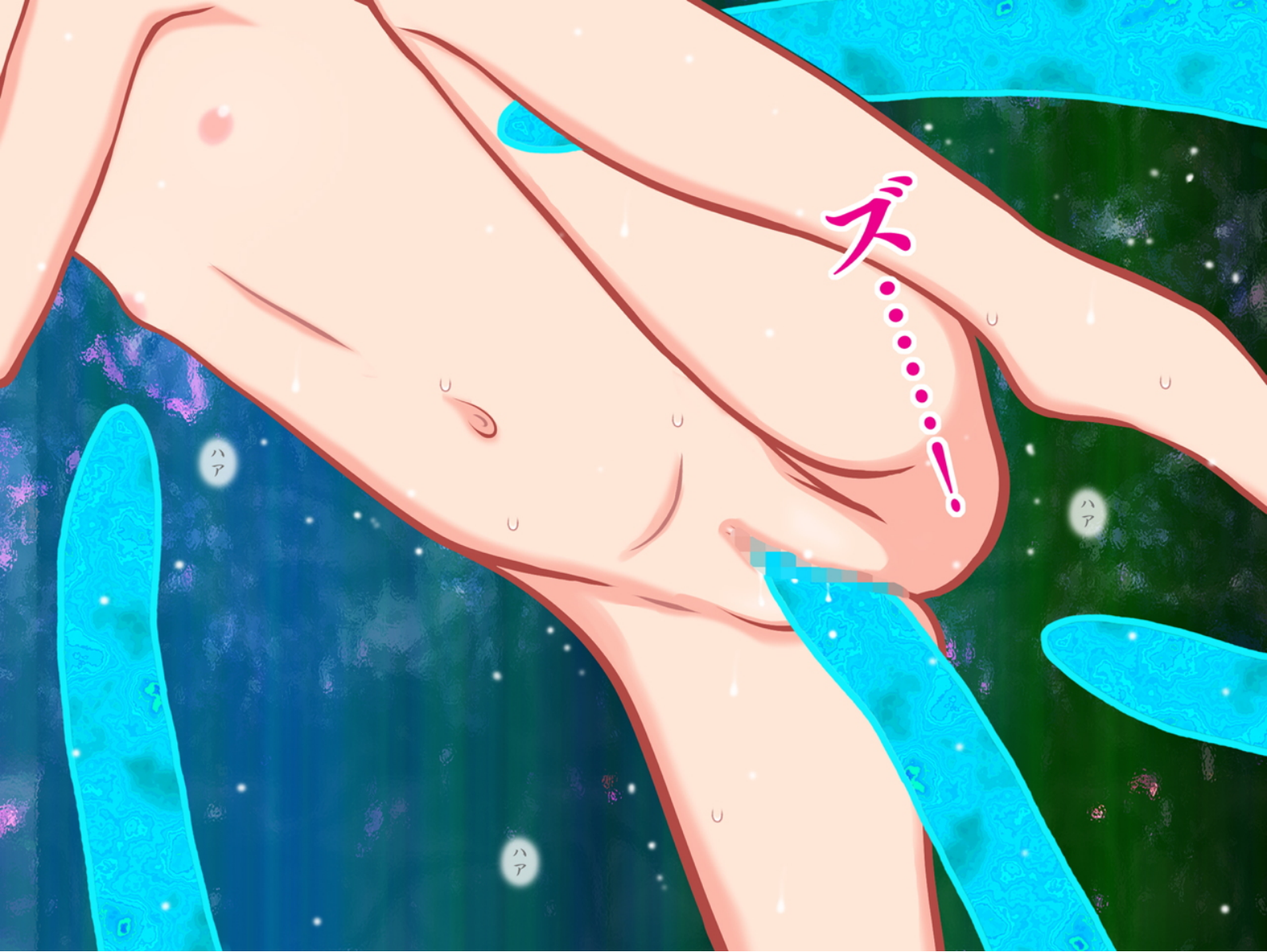
ハア

ううう

















ズズズズズ



噴火音と**震動**が  
ますますひどく  
なってきました

「いよいよ  
**タイムリミット**  
が近いな……」

その言葉を聞いて  
先刻**バージン**を失った  
ばかりの女の子が  
目をしばたたかせます

ズ  
ズ  
ズ  
ズ  
ズ







……まだ  
だいじょうぶ  
かも……

と、ペニスを  
ほおばった口で  
モゴモゴ言います

大丈夫じゃねえ  
さあ嬢ちゃんは  
もう帰る用意だ

いやです

いら

おいらと  
出会った  
あかしは  
どーした？

ぐず……

だって……まだ  
足りないです





よし じゃあ  
最後の記念に  
しりでも  
使ってやるか

おっろっろ？

っろっろ



ハア

お…おしりで  
せつくす  
するんですか？

普通だぞ？

……

ハア

ハア

^^^……

すくなくとも  
少女の**性知識**には  
ありませんでした





ハア

ピト...

ハア





ズプ...

ひゅー!!

ハア

ハア



あぐっ  
こゝわいい  
……!!

らんか……これ  
す……く……

ハア

ハア

ハア

ハア







ズプ...

ひゅー!

ハア

ハア





ハア

あぐ!!

ズプ...

ハア







ズプ...

グッ!!

ハア

ハア





ハア

んじゅー!!

ズプ...

ハア



ハア

ズ...

ハア



ハア

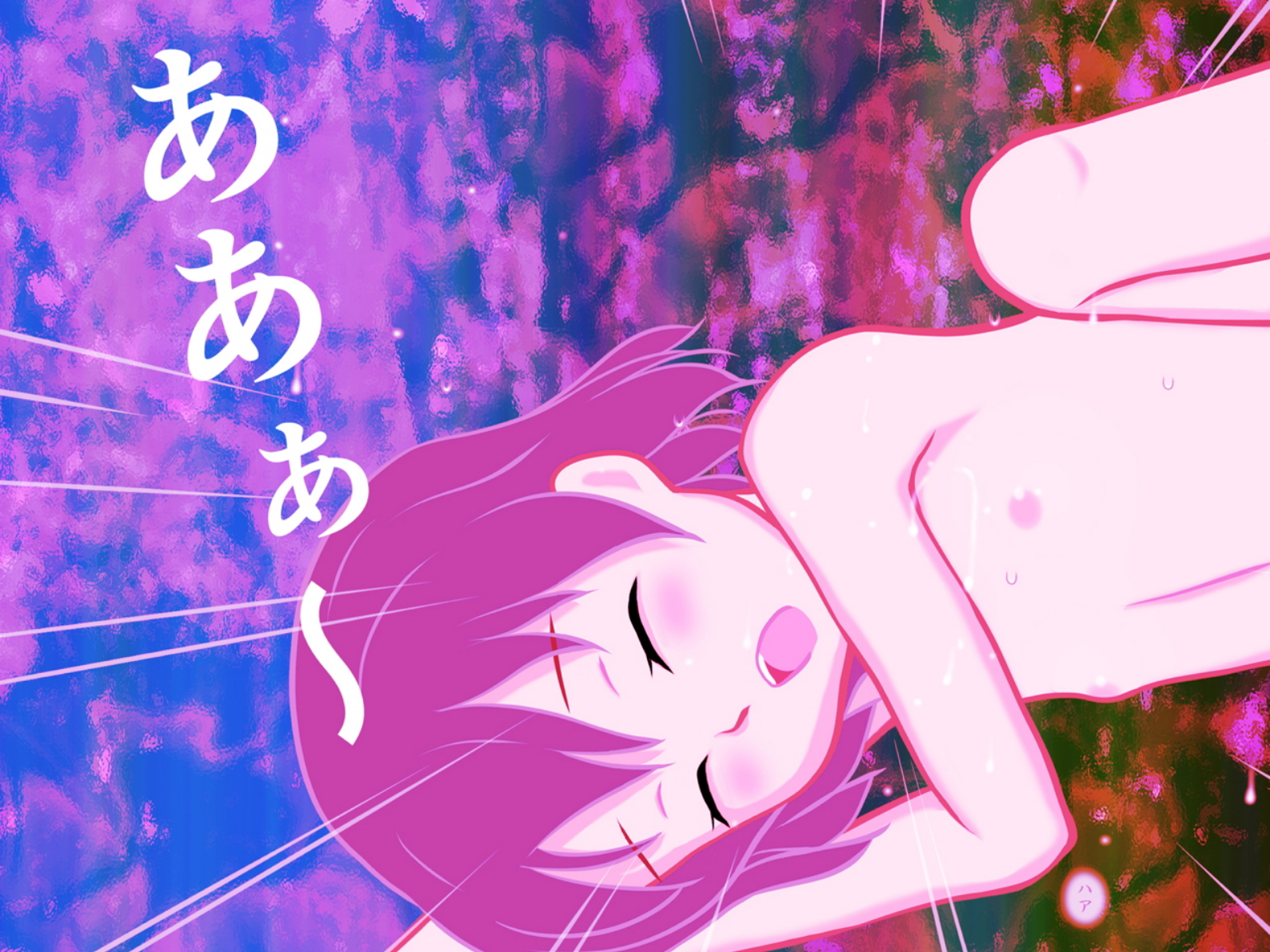
ひっ!

ズプ...

ハア



あ  
あ  
あ



ハア

సాక్షాత్తులు...



さあて 長らく  
お待たせしたな  
「お山さん」よ

ゴゴゴゴゴ

あんたは この  
**世界**を 早く  
元のおりに  
したいのだろうか？



ほーれ

正真正銘!

生まれた時の

ままの

お嬢ちゃんだ

とつとつ

連れて行けよ!

おいらに文句なぞ無え  
言いたいことは一つだ  
とつとと失せろ 山公

おつと そこにある  
かばんを忘れんなよ  
嬢ちゃんのたいせつな  
もんだ (たぶん)

ゴゴゴゴゴゴ

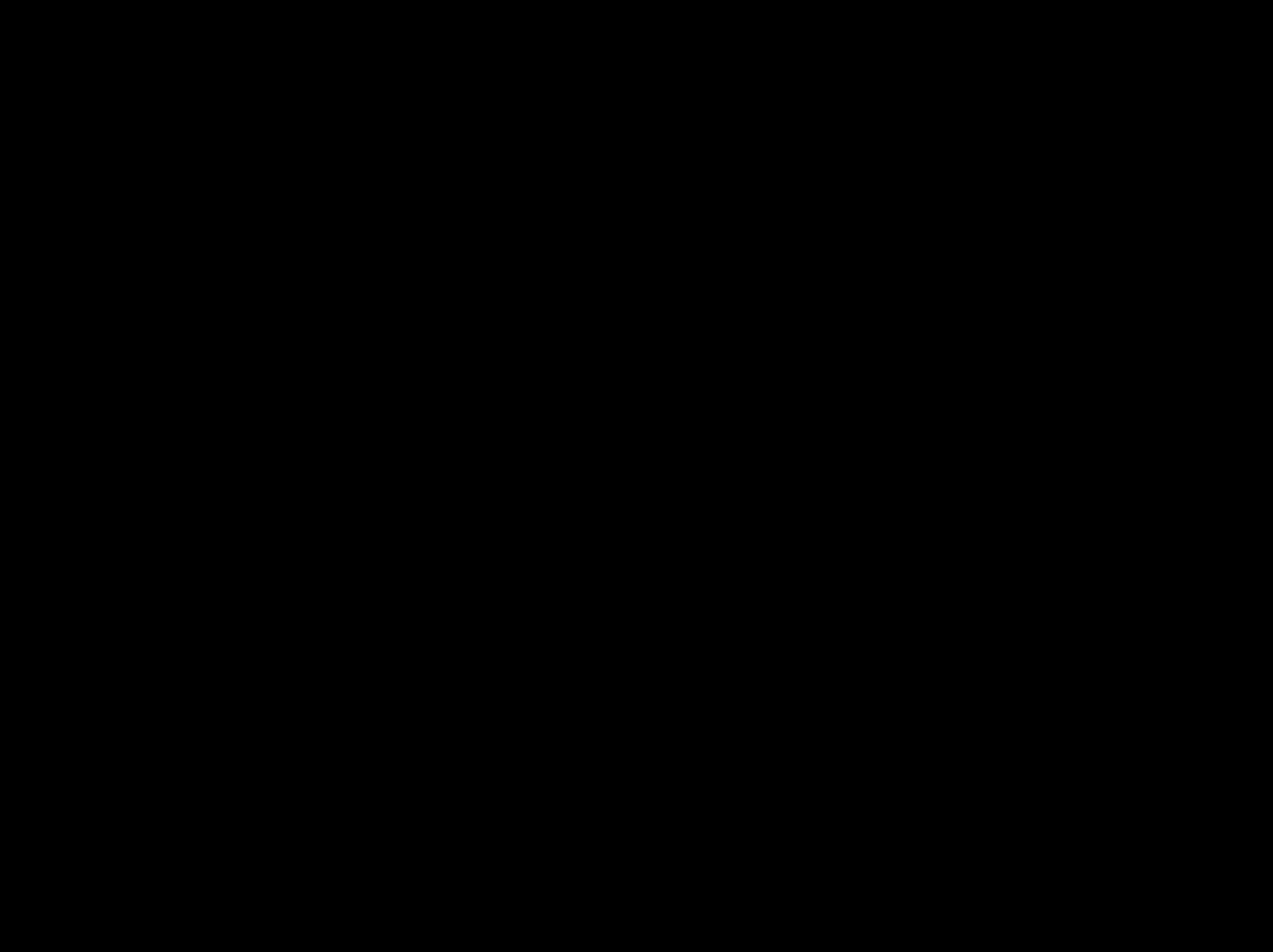
嬢ちゃん……  
ずいぶんと  
いい思いを  
させてもらったよ  
ありがとう

でもな  
さよならは  
言わねえよ  
まあ確かに  
おいらも  
この森も  
木っ端微塵に  
されるけど

また生まれ変わって  
もう一度 嬢ちゃんに  
会える気がするんだ  
確信といてもいい

でもなあ なんだか  
ろくでもない再会に  
なりそうな気も  
しきりとするよ

もしも当たったら  
とほほ だけどな  
……♪











ボク……本当に  
どうかしている  
なあ……

少女は思わず  
つぶやきました

こんなに  
日差しが強い日に  
帽子を置いてくる  
なんて

自分でも  
信じられません

でも……  
いったいここは  
どこなんだろう  
……







おしまい